

平成27年度 江田島市教育要覧

江田島市教育委員会

目 次

第1編 江田島市の教育行政	1	10 学校指定の変更の基準	38
1 概要	2	11 奨学金制度	39
2 教育委員	2	12 各種委員会等	
3 事務分掌	3	● 教育支援委員会	39
4 一般会計予算（歳出・目的別）	4	● 学校給食共同調理場運営委員会	39
5 教育行政方針の概要	5	● 奨学金貸付審議会	40
6 主要教育行政施策の概要	12	● 学校統合検討委員会	40
● ふるさと実感事業	13	● 教育委員会外部評価委員会	40
● キャリア教育推進事業	13	● 大柿自然環境体験学習交流館運営委員会	40
● 特別支援教育推進事業	14	● 教育委員会いじめ問題調査委員会	40
● 国際教育事業	14	13 関係団体（平成27年度役員）	
● 里海学習推進事業	15	● 小学校長会	41
● 自然体験教室開催事業	15	● 中学校長会	41
● 学校経営支援事業	16	● 小中学校教頭会	41
● 研究指定校事業	16	● 小学校教育研究会	41
● 教育研究グループ支援事業	17	● 中学校教育研究会	41
● 大柿高校活性化事業	17	● 安芸郡・江田島市体育連盟	41
● 学校メール配信サービス運用事業	18	● 公立学校校長会連合会	41
● ICT教育推進事業	18	● 学校保健会	41
● 通学支援事業	19	第3編 生涯学習	43
● 学校教育施設整備事業	19	1 生涯学習施設マップ	44
● 生涯学習推進事業	20	2 生涯学習施設一覧	45
● 家庭教育推進事業	20	3 公民館	46
● 人権学習講演会開催事業	21	4 図書館	50
● 人権に関する作品募集事業	21	5 社会体育施設	51
● 文化・芸術鑑賞事業	22	6 文化施設	55
● 美術展開催事業	22	7 教育集会所	56
● 放課後児童健全育成事業	23	8 指定文化財	57
● 公民館管理運営事業	23	9 各種委員会等	
● 図書館管理運営事業	24	● 社会教育委員	60
● 伝統文化継承事業	24	● 公民館運営審議会	60
● 市民スポーツ振興事業	25	● 文化財保護委員会	60
● マラソン大会開催事業	25	● 図書館協議会	60
● 市民プール開放事業	26	● 学びの館運営委員会	60
● 市民プール開放事業	26	● スポーツ推進委員	60
第2編 学校教育	27	10 関係団体	
1 学校教育施設マップ	28	● 江田島市PTA連合会	61
2 学校教育施設一覧	29	● 江田島市子ども会連合会	61
3 小・中学校	30	● 江田島市体育協会	61
4 共同事務室	33	● 江田島市文化協会	61
5 施設の状況及び児童・生徒・教職員数	34		
6 学校給食共同調理場	36		
7 教職員住宅	37		
8 自然体験施設	37		
9 国・県及び市の指定校	38		

江田島市市民憲章

私たち江田島市民は、美しい自然や優れた教育文化・伝統を受け継ぎ、すべての人に優しい住みよいまちを築くための道しるべとして、この市民憲章を定めます。

- 一 青い海と、緑豊かな自然を大切にするまちをつくりましょう。
- 一 みんなが笑顔で、健康に暮らせるまちをつくりましょう。
- 一 人権を尊重し、みんながいきいきと生活できるまちをつくりましょう。
- 一 みんなが安全で、安心して暮らせるまちをつくりましょう。
- 一 郷土を愛し、文化の香り高い心豊かなまちをつくりましょう。

第 1 編 江田島市の教育行政

1 概要

江田島市教育委員会

〒737-2213

広島県江田島市大柿町大原5-3-5番地2（大柿公民館1階）

T E L . 0823(40)3035 代表（学校教育課総務係）

0823(40)3036（学校教育課指導係） 0823(40)3037（生涯学習課）

F A X . 0823(57)2711（各課共通）

U R L : <http://www.edc.etajima.hiroshima.jp/>

E-mail : gakkou@city.etajima.hiroshima.jp（学校教育課）

gakusyuu@city.etajima.hiroshima.jp（生涯学習課）



大柿公民館

2 教育委員



三島教育委員長



樋上教育委員



柳川教育委員



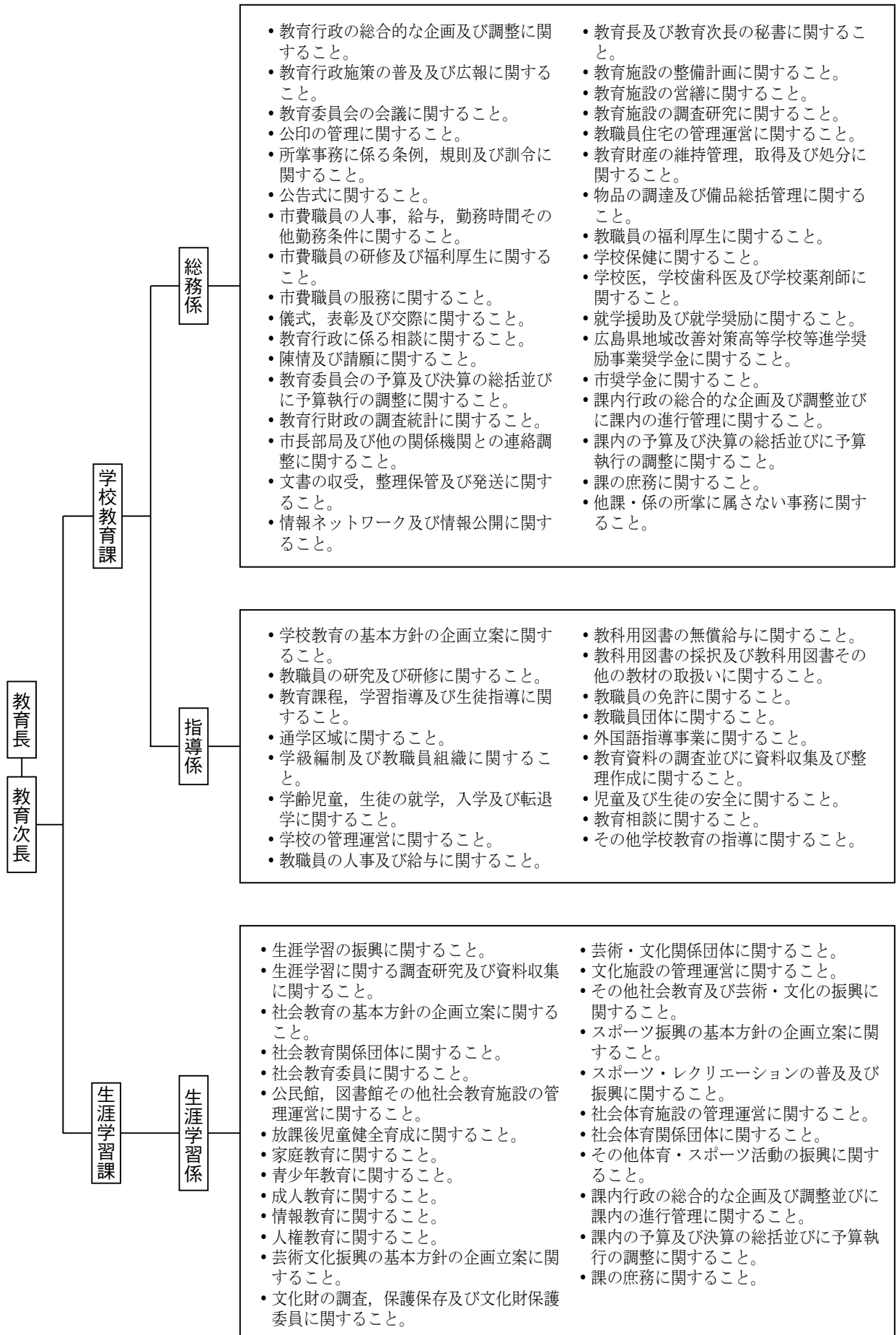
今井教育委員



塚田教育長

役職名	氏名	任期
教育委員長	三島 雅 司	自 平成26年4月1日 至 平成30年3月31日
教育委員（委員長職務代理者）	樋上 美由紀	自 平成23年12月28日 至 平成27年12月27日
教育委員	柳川 政 憲	自 平成25年4月1日 至 平成29年3月31日
教育委員	今井 絵里子	自 平成27年4月1日 至 平成31年3月31日
教育長	塚田 秀 也	自 平成25年4月1日 至 平成29年3月31日

3 事務分掌



4 一般会計予算（歳出・目的別）

（単位：千円）

	平成 27 年度		平成 26 年度		前年度比
	予算額	構成比	予算額	構成比	金額
議会費	195,016	1.3%	179,820	1.3%	15,196
総務費	2,496,557	16.7%	2,009,232	14.1%	487,325
民生費	4,205,728	28.1%	4,065,606	28.4%	140,122
衛生費	935,777	6.3%	970,376	6.8%	-34,599
労働費	39,191	0.3%	36,783	0.3%	2,408
農林水産業費	643,246	4.3%	612,640	4.3%	30,606
商工費	185,010	1.2%	169,736	1.2%	15,274
土木費	1,170,389	7.8%	1,201,863	8.4%	-31,474
消防費	771,623	5.2%	681,319	4.8%	90,304
教育費	1,326,672	8.9%	1,109,430	7.8%	217,242
教育総務費	222,877		221,903		974
教育委員会費	2,006		1,867		139
事務局費	105,297		118,021		-12,724
教育振興費	115,574		102,015		13,559
小学校費	423,411		143,153		280,258
学校管理費	394,889		129,260		265,629
教育振興費	28,522		13,893		14,629
学校建設費	0		0		0
中学校費	87,523		97,034		-9,511
学校管理費	75,105		83,750		-8,645
教育振興費	12,418		13,284		-866
学校建設費	0		0		0
社会教育費	259,505		256,761		2,744
社会教育総務費	118,953		112,448		6,505
文化振興費	6,684		6,196		488
公民館費	82,707		80,551		2,156
図書館費	31,949		31,782		167
人権教育費	1,771		1,715		56
文化財保護費	593		592		1
学びの館費	3,949		3,821		128
環境館費	12,899		19,656		-6,757
保健体育費	333,356		390,579		-57,223
保健体育総務費	10,331		10,178		153
社会体育施設管理費	71,180		59,986		11,194
学校給食費	251,845		320,415		-68,570
災害復旧費	16,000	0.1%	16,000	0.1%	0
公債費	2,191,651	14.6%	2,331,806	16.3%	-140,155
諸支出金	763,140	5.1%	888,389	6.2%	-125,249
予備費	25,000	0.2%	25,000	0.2%	0
合計	14,965,000	100.0%	14,298,000	100.0%	667,000

5 教育行政方針の概要

子どもたちが夢や目標を持って学び、育ち、市民一人ひとりが、生涯を通じて、学び、活動し、生きがいを感じ輝くことは、豊かな暮らしの基盤となります。

このため、学校教育では、児童生徒の生きる力を育むことを目指し、「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな体」をバランスよく育成し、その水準の向上に努めます。

また、生涯学習では、公民館活動などの社会教育をはじめ、スポーツ振興における普及・啓発活動や、文化・芸術・スポーツにおける学習機会の確保と教育環境の整備・充実により、「人が育ち、輝くまち」を目指します。

学校教育の充実

＜施策の目標(目指す姿)＞

生きる力がはぐくまれ、信頼される学校づくりが進んでいます

1 学校教育の内容(小中学校)

各調査結果を分析し、授業改善等を行うことにより、「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな体」をバランスよく育成し、その水準を向上させます。

また、急速に進展するグローバル化や情報化への対応を図ります。

【主な取組】

●授業改善等による学力の定着・向上	学力調査の結果の分析等を通して、授業改善等を行い、学力の定着・向上を図ります。
●発達段階に応じた道徳教育及び人権教育の推進	各教科等での指導や体験活動を充実させるとともに、家庭や地域と連携し、発達段階に応じた道徳教育及び人権教育を推進します。
●集団宿泊活動や自然体験活動等の体験活動の推進	小学校における集団宿泊活動の充実や、「里海」を教育資源とした自然体験活動の充実を図ります。
●自己指導能力を育成する生徒指導の充実	いじめの防止等の取組など、生徒指導体制の確立を図るとともに、児童生徒の問題行動等の未然防止や早期対応に努めます。
●体力づくりの場の充実等による体力・運動能力の向上	体力・運動能力調査の結果分析を活用した授業・スポーツ活動の実施及び部活動の活性化を図ります。
●学校・家庭・地域が一体となった食育の推進	食に関する正しい知識や望ましい食習慣を身につけるとともに、家庭や地域と連携した食育の取組を推進します。
●言語活動の充実等によることばの教育の推進	言語活動の充実により、児童生徒の言語に関する能力を向上させ、思考力、判断力、表現力等の育成を図ります。
●発達段階に応じた系統的なキャリア教育の推進	中学校の職場体験学習をはじめ、発達段階に応じたキャリア教育を推進します。
●教育的ニーズに応じた特別支援教育の充実	児童生徒一人一人の教育的ニーズを把握し、適切な指導や必要な支援を行います。
●江田島市内の校種間(小・中・高・特別支援学校)連携の推進	校種間の連携により、教育課題の検討、児童生徒の交流及び教職員研修の充実等を図ります。
●グローバル化・情報化に対応する教育の推進	外国語指導助手の活用等を通じて、小学校の外国語活動及び中学校の英語教育の充実を図ります。また、ICTを活用した授業の充実を図るとともに、情報モラルの育成を図ります。

2 学校と地域・家庭との信頼関係

組織的な学校体制のもとで、教職員を育成するとともに、学校評価の充実等を図ることにより、開かれた学校づくりを進め、学校・家庭・地域の連携により信頼される学校を目指します。

【主な取組】

●教職員の資質・指導力の向上	教職員研修の充実や自主教育研究グループへの支援により、教職員の資質・指導力の向上を図ります。
●開かれた学校づくりの推進	学校評価を充実させ、教育の質の向上を図ります。

3 学校施設の整備

安全・安心な教育環境を整備するため、老朽化した校舎等の耐震化、修繕及び改修を行うとともに、学校統合による遠距離通学の児童生徒を支援します。

また、教育の情報化に対応するため、ICT機器の整備を計画的に行います。

【主な取組】

●学校施設の耐震化及び改修	老朽化した校舎等について耐震診断に基づき、耐震補強及び大規模改修等を計画的に進め、耐震化率100%を目指します。
●学校施設・設備の管理・整備	学校施設・設備を適切に維持管理するとともに、計画的な整備を図ります。
●ICT機器の整備	教育の情報化に対応するため、ICT機器を計画的に整備します。
●遠距離通学への対応	学校統合により遠距離通学となった児童生徒のため通学手段の確保、路線バス定期補助を行います。

生涯学習の充実

＜施策の目標（目指す姿）＞

誰もが生涯を通じて学び、活動し、生きがいを感じ、輝いています

1 生涯学習活動の支援

市民ニーズにあった講座を実施するなど、公民館講座の充実を図ります。

また、内容の検討、積極的な広報等を行い、市美術展など文化芸術に接する機会の充実を図るとともに、児童や青少年の居場所づくり、体験学習などの機会の確保・充実に取り組みます。

更に、人権教育啓発の効果的な事業展開や、図書館利用について、市民の要望や意見等を参考にしながら利便性を高め、利用者の増加に努めます。

【主な取組】

●市民ニーズに応じた公民館学習の支援や交流機会の提供	生きがい、心豊かさ及び健康増進を図るための学習機会を設け、市民ニーズに応じた多様な講座を開催します。
●講演等による人権教育の推進	講演会などを開催し、市民の人権意識の高揚を図ります。
●公立図書館の連携や読書グループの育成などによる図書館サービスの充実	公立図書館などとの連携による図書館機能の充実や、市民読書グループの育成などによる、利用しやすい図書館を目指します。
●文化芸術を鑑賞する機会の確保	創作活動の振興と、優れた作品を鑑賞する場を設け、豊かな感性と確かな教養を培う機会を提供し、文化芸術の向上に寄与します。
●放課後の遊びや生活の場の確保	保護者が労働等により昼間家庭にいない児童に対して、遊びや生活の場を提供し、児童の健全育成を図ります。

2 社会教育施設の整備

生涯学習の活動拠点となっている施設・備品の老朽化等により、管理運営に課題が生じている現状を踏まえ、計画的な改修・修繕や有効活用を進めるとともに、社会教育施設の再編・整備について検討します。

【主な取組】

●社会教育施設の効率的な管理運営	様々な学習ニーズに対応する生涯学習拠点の管理運営を行います。
------------------	--------------------------------

3 伝統文化・文化財の保存

江田島市外の人々の関与も考慮しつつ、伝統文化や文化財の保存などに関わる団体を活性化します。

市民の文化財についての興味や関心を高めるとともに、文化財の保存・管理を適切に行い、地域の宝である文化財を次世代に継承していきます。

【主な取組】

●伝統文化・芸能の保存・継承	江田島市文化協会・江田島伝統芸能保存会の活動を支援します。
●古文書研修等と連携した文化財の保存・管理の推進・継承	古文書解読研修会の開催などにより、市民の文化財に対する関心を高め、保護・保存の意識啓発を行います。
●歴史・郷土施設の活性化	ものづくり教室・企画展などの充実や所蔵資料の整理等を行い、活性化を図ります。

スポーツの振興

＜施策の目標（目指す姿）＞

誰もが、興味や体力等に応じて、スポーツ・レクリエーションに親しんでいます

1 スポーツ・レクリエーションの普及・振興

地域で行う運動会をはじめ、各種スポーツ大会において、スポーツ推進委員や運動普及推進員などと連携し、体力づくりや健康づくりの普及・推進を図ります。

統合型地域スポーツクラブについては、市民ニーズに対応した運営を行うために、事務局体制の強化や指導者のスキルアップ、運営プログラムの充実等を図っていくとともに、市体育協会、スポーツ少年団など地域団体と連携し充実に努めます。

【主な取組】

●地域スポーツの振興	気軽にスポーツを楽しめるよう、スポーツに関する意識啓発や、取り組むきっかけづくり、目的に応じたスポーツの普及推進を図ります。
●ジュニアスポーツの振興	市スポーツ少年団を支援し、ジュニアスポーツの振興に努めます。
●競技スポーツの振興	市体育協会を支援し、競技スポーツの振興に努めます。
●マラソン大会などのスポーツイベントの開催	日本陸上競技連盟公認種目に位置づけた大会を開催し、競技力の向上に寄与するとともに、併せて特産品まつりを開催し、都市住民との交流を通じた地域の活性化を図ります。

2 社会体育施設の整備

スポーツ活動の場となっている施設・備品の老朽化等により、管理運営に課題が生じている現状を踏まえ、計画的な改修・修繕や有効活用を進めるとともに、スポーツ・レクリエーション施設などの再編・整備について検討します。

【主な取組】

●スポーツ施設の効率的な管理運営	スポーツ施設や備品の計画的な改修・修繕を進め、利用促進を図ります。
------------------	-----------------------------------

平成 27 年度江田島市教育委員会 経営計画

I ミッション

子どもたちが夢や目標を持って学び、育ち、市民一人ひとりが、生涯を通じて、学び、活動し、生きがいを感じ輝くことは、豊かな暮らしの基盤となる。

このため、学校教育では、児童生徒の生きる力を育むことを目指し、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」をバランスよく育成し、その水準の向上に努める。

また、生涯学習では、公民館活動などの社会教育をはじめ、スポーツ振興における普及・啓発活動や、文化・芸術・スポーツにおける学習機会の確保と教育環境の整備・充実により、「人が育ち、輝くまち」を目指す。

II ビジョン

【児童生徒像】

- 生きる力である「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」がバランスよく育成され、その水準が向上している。

【学校像】

- 組織的な学校体制のもとで、質の高い教師が育成されるとともに、学校・家庭・地域の連携を推進し、信頼される学校づくりを目指している。

【市民像】

- 文化・芸術・スポーツ等の生涯学習活動において、市民一人ひとりが、生きがいを感じ、生き生きと暮らしている。

【教育委員会像】

- 報告・連絡・相談による組織的な対応ができる。
- クイックレスポンス（すばやい対応）ができる。

III 現状分析

【学校教育】

- 教職員の懲戒処分については、平成 26 年度は発生していない。（平成 25 年度は、戒告 1 件、減給 1/10 1 月 1 件）
- 広島県「基礎・基本」定着状況調査の平均通過率において、平成 26 年度は、中学校理科（▲0.3%）、中学校英語（▲0.7%）で県平均を下回った。（平成 25 年度は、小学校国語（▲1.1%）、中学校英語（▲4.8%）で県平均を下回った。）
- 生徒指導上の諸問題において、平成 26 年度は、暴力行為の 1,000 人あたりの発生件数が中学校で 23.9 件（平成 25 年度 県 12.5 件、本市 21.1 件）である。小学校は発生していない。（平成 25 年度 県 2.5 件、本市 1.1 件）
- 意識調査（市調査平成 27 年 2 月実施）「自分にはよいところがあります」において、肯定的回答は、小学校第 5 学年で 83.6%、中学校第 2 学年で 68.6%である。（平成 26 年度「基礎・基本」定着状況調査の県平均は小 5 79.2%、中 2 62.8%）
- 体力・運動能力調査において、平成 26 年度は、全国平均以上の種目数の割合は 67.3%である。（平成 25 年度は、全国平均以上の種目数の割合は 64.6%）

【生涯学習】

- 公民館講座の 50 歳未満（若年層）の割合については、平成 26 年度は 43.7%である。（平成 25 年度の 23.5% から大幅に向上）
- 市美術展の平成 26 年度の来場者数は 759 人である。（平成 25 年度 558 人、平成 24 年度 639 人）
- 学びの館及び大柿地区歴史資料館（灘尾記念文庫）の平成 26 年度の来場者については、学びの館 6,874 人（平成 25 年度 6,284 人、平成 24 年度 5,882 人、平成 23 年度 6,859 人）、大柿地区歴史資料館（灘尾記念文庫）625 人（平成 25 年度 506 人、平成 24 年度 482 人、平成 23 年度 525 人）である。
- 図書館の年間貸出冊数は、平成 26 年度 105,629 冊である。（平成 25 年度 100,403 冊、平成 24 年度 110,220 冊）

IV 目標及び取組

	中期経営目標	短期経営目標	具体的な取組・方策
学校教育	教職員の服務規律の厳正確保を図る。	教職員による不祥事を0（ゼロ）にする。	<ul style="list-style-type: none"> ○ すべての主催研修において、「服務規律の確保」に関する内容の講話等を行う。 ○ 5月を「不祥事根絶強化月間」とし、重点的な取組を行う。 ○ 全児童生徒に「いじめ」「体罰」「セクシュアル・ハラスメント」のアンケートを毎学期実施する。
	児童生徒の学力の向上を図る。	基礎的・基本的な知識・技能を定着させ、思考力・判断力・表現力を向上させる。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学力向上の研修実施とともに、広島県教育委員会の「広島版『学びの変革』アクション・プラン」に基づいた研修を実施する。 ○ 「学力向上チェックリスト」のすべての項目において、その質が向上するよう、具体的に指導助言する。 ○ 学力調査の分析をもとに、学校訪問において具体的な指導助言を行う。 ○ 学力向上の成果を出している先進校を視察する。
	児童生徒の豊かな心を育成する。	暴力行為の発生件数を減少させる。 ----- 自己効力感を向上させる。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生徒指導の三機能及び特別活動の充実に係る研修を実施する。 ○ 9月を「いじめ撲滅月間」とし、いじめ撲滅運動などを展開する。 ○ 教職員の生徒指導自主研究グループを組織し、研究成果を各学校へ普及する。 ○ 道徳教育（道徳の時間）の充実を図る。（挑戦加配の活用、市道徳教育推進協議会の活用） ○ 地域貢献活動の充実を図る。（ふるさと実感事業）
	児童生徒の体力の向上を図る。	体力・運動能力を向上させる。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 体力づくり推進リーダーを対象に各学校の課題に基づく取組について具体的な指導を行う。 ○ 体力・運動能力調査の分析をもとに、学校訪問で具体的な指導を行う。 ○ 小学校において1校1競技、中学校において部活動の活性化を図る。 ○ 江田島市体力向上推進協議会に対して、指導助言を行うなど体力向上の取組を支援する。
生涯学習	公民館講座等の充実を図る。	公民館講座の若年層の利用者数割合の増加を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ○ すべての講座のアンケートを実施する。 ○ 若年層ニーズにあった講座等を実施する。 ○ 公民館まつりにおいて講座等のPRを行う。 ○ 広報等でPRし、周知を図る。
	市美術展の充実を図る。	市美術展の来場者数の増加を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 文化協会作品発表会との共同開催を検討する。 ○ コンサートや特別企画を実施する。 ○ 作品ジャンルの拡大を検討する。 ○ 広報等でPRし、周知を図る。
	歴史資料館の活性化を図る。	学びの館、大柿地区歴史資料館（灘尾記念文庫）の来場者数の増加を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ○ ものづくり教室の充実を図る。 ○ 展示資料の相互貸出を実施する。 ○ 広報等でPRし、周知を図る。
	図書館の充実を図る。	図書館年間貸出冊数の増加を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 2館1室合同の「スタンプラリー」を実施する。 ○ 利用案内チラシを作成し、市内各所に配布する。 ○ ミニ図書館の開催場所を検証し、変更する。 ○ 行事案内を市内小中学校に周知する。 ○ 子ども読書活動推進計画の具体的な取組を実施する。

自己評価表

江田島市教育委員会

	中期経営目標	短期経営目標	評価項目	評価指標	実績値		目標値		評価 (自己評価の結果)	改善策
					平成26年度	平成27年度	平成27年度	平成28年度		
学校教育課	教職員の勤務規律の厳正確保を図る。	教職員による不祥事を0(ゼロ)にする。	<ul style="list-style-type: none"> ○すべての主催研修において、「勤務規律の確保」に関する内容の講話等を行う。 ○5月を「不祥事根絶強化月間」とし、重点的な取組を行う。 ○全児童生徒に「いじめ」「体罰」「セクシュアル・ハラスメント」のアンケートを毎学期実施する。 ○学力向上の研修実施とともに、広島県教育委員会の「広島版『学びの変革』アクション・プラン」に基づいた研修を実施する。 ○「学力向上チェックリスト」のすべての項目において、その質が向上するよう、具体的に指導助言する。 ○学力調査の分析をもとに、学校訪問において具体的な指導助言を行う。 ○学力向上の成果を出している先進校を視察する。 ○生徒指導の三機能及び特別活動の充実に係る研修を実施する。 ○9月を「いじめ撲滅月間」とし、いじめ撲滅運動などを展開する。 ○教職員の生徒指導自主研究グループを組織し、研究成果を各学校へ普及する。 ○道徳教育(道徳の時間)の充実を図る。(挑戦加配の活用, 市道徳教育推進協議会の活用) ○地域貢献活動の充実を図る。(ふるさと実感事業) 	懲戒処分件数	0件	0件	0件			
	児童生徒の学力の向上を図る。	基礎的・基本的な知識・技能を定着させ、思考力・判断力・表現力を向上させる。	<ul style="list-style-type: none"> ○学力向上の研修実施とともに、広島県教育委員会の「広島版『学びの変革』アクション・プラン」に基づいた研修を実施する。 ○「学力向上チェックリスト」のすべての項目において、その質が向上するよう、具体的に指導助言する。 ○学力調査の分析をもとに、学校訪問において具体的な指導助言を行う。 ○学力向上の成果を出している先進校を視察する。 ○生徒指導の三機能及び特別活動の充実に係る研修を実施する。 ○9月を「いじめ撲滅月間」とし、いじめ撲滅運動などを展開する。 ○教職員の生徒指導自主研究グループを組織し、研究成果を各学校へ普及する。 ○道徳教育(道徳の時間)の充実を図る。(挑戦加配の活用, 市道徳教育推進協議会の活用) ○地域貢献活動の充実を図る。(ふるさと実感事業) 	広島県「基礎・基本」定着状況調査の平均通過率	▲0.3 中2英語 ▲0.7	全ての教科で県平均を5ポイント以上上回る。	全ての教科で県平均を7ポイント以上上回る。			
	児童生徒の豊かな心を育成する。	暴力行為の発生件数を減少させる。	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒指導の三機能及び特別活動の充実に係る研修を実施する。 ○9月を「いじめ撲滅月間」とし、いじめ撲滅運動などを展開する。 ○教職員の生徒指導自主研究グループを組織し、研究成果を各学校へ普及する。 ○道徳教育(道徳の時間)の充実を図る。(挑戦加配の活用, 市道徳教育推進協議会の活用) ○地域貢献活動の充実を図る。(ふるさと実感事業) 	暴力行為の1000人あたりの発生件数(中学校)	23.9件	16.0件	11.0件			
	児童生徒の体力の向上を図る。	自己効力感を向上させる。	<ul style="list-style-type: none"> ○体力づくり推進リーダーを対象に各学校の課題に基づき取組について具体的な指導を行う。 ○体力・運動能力調査の分析をもとに、学校訪問で具体的な指導を行う。 ○小学校において1校1競技、中学校において部活動の活性化を図る。 ○江田島市体力向上推進協議会に対して、指導助言を行うなど体力向上の取組を支援する。 	意識調査「自分にはよいところがありません」の肯定的回答割合	小5: 83.6% 中2: 68.6%	小5: 88% 中2: 74%	小5: 90% 中2: 80%			
	公民館講座等の充実を図る。	体力・運動能力を向上させる。	<ul style="list-style-type: none"> ○体力づくり推進リーダーを対象に各学校の課題に基づき取組について具体的な指導を行う。 ○体力・運動能力調査の分析をもとに、学校訪問で具体的な指導を行う。 ○小学校において1校1競技、中学校において部活動の活性化を図る。 ○江田島市体力向上推進協議会に対して、指導助言を行うなど体力向上の取組を支援する。 	体力・運動能力調査の全国平均以上の種目数割合	67.3%	70.0%	73.0%			
	市民館講座等の充実を図る。	公民館講座の利用者数割合を増加を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ○すべての講座のアンケートを実施する。 ○若年層ニーズにあった講座等を実施する。 ○公民館まつりにおいて講座等のPRを行う。 ○広報等でPRし、周知を図る。 	若年層利用者割合	43.7%	48.0%	50.0%			
	歴史資料館の活性化を図る。	市民館講座の増加を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ○文化協会作品発表会との共同開催を検討する。 ○コンサートや特別企画を実施する。 ○作品ジャンルの拡大を検討する。 ○広報等でPRし、周知を図る。 	来場者数	759人	780人	800人			
	図書館の充実を図る。	学びの館、大柿地区歴史資料館(雑尾記念文庫)の増加を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ○ものづくり教室の充実を図る。 ○展示資料の相互貸出を実施する。 ○広報等でPRし、周知を図る。 	来場者数(学びの館)(大柿地区歴史資料館(雑尾記念文庫))	6,874人 625人	7,100人 650人	7,500人 700人			
		図書館の年間貸出冊数の増加を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ○2館1室合同の「スタンプラリー」を実施する。 ○利用案内チラシを作成し、市内各所に配布する。 ○ミニ図書館の開催場所を検証し、変更する。 ○行事案内を市内小中学校に周知する。 ○子ども読書活動推進計画の具体的取組を実施する。 	年間貸出冊数	105,629冊	108,000冊	110,000冊			

6 主要教育行政施策の概要

第2次江田島市総合計画（H27～H36）

人が育ち、輝くまち

学校教育の充実

1 学校教育の内容

- ・ふるさと実感事業（継続）地域の教育資源の活用や地域貢献等の体験活動の充実
- ・キャリア教育推進事業（継続）夢や希望、勤労観・職業観を育む教育の実施
- ・特別支援教育推進事業（継続）一人一人の教育的ニーズに応じたきめ細かな教育を支援
- ・国際教育事業（継続）小中学校の英語（外国語）教育の充実
- ・里海学習推進事業（継続）海辺の生き物を観察する体験活動を通じて豊かな心の醸成
- ・自然体験教室開催事業（継続）「ふるさと江田島」の自然観察、科学体験活動の充実

2 学校と地域・家庭との信頼関係

- ・学校経営支援事業（継続）地域や学校の特色を生かした個性的な教育活動の支援
- ・研究指定校事業（一部新規）「学びの変革」アクションプラン、山海島体験活動
- ・教育研究グループ支援事業（継続）教育課題の実践的研究、教員リーダーの育成
- ・大柿高校活性化事業（継続）中高連携の充実

3 学校施設の整備

- ・学校メール配信サービス運用事業（継続）緊急情報等のメール配信サービスの運用
- ・ICT教育推進事業（継続）情報端末（タブレット端末）を用いた授業実践の研究
- ・通学支援事業（継続）統合や自転車通学解消のための遠距離通学支援
- ・学校教育施設整備事業（一部新規）学校施設の計画的な整備

生涯学習の充実

1 生涯学習活動の支援

- ・生涯学習推進事業（継続）市民が生き生きと前向きな生活が送られるように開催
- ・家庭教育推進事業（継続）家庭教育に係る学習機会の提供支援
- ・人権学習講演会開催事業（継続）市民一人一人が学び考える機会とし、人権感覚の高揚を図る
- ・人権に関する作品募集事業（継続）小中学生から人権をテーマとした絵画・作文を募集し、人権感覚を涵養
- ・文化・芸術鑑賞事業（継続）優秀な美術・演劇・音楽に接し、完成や教養を深める
- ・美術展開催事業（継続）市民の芸術・文化活動の活性化促進
- ・放課後児童健全育成事業（継続）放課後等に安全・安心な子どもの活動拠点を設け、児童の健全育成を図る

2 社会教育施設の整備

- ・公民館管理運営事業（継続）市民の自主学習活動を支援し、地域交流の拠点とする
- ・図書館管理運営事業（継続）市民の読書活動・コミュニティの場、情報発信の拠点

3 伝統文化・文化財の保存

- ・伝統文化継承事業（継続）郷土の伝統芸能や文化財の継承・市民へ文化意識の涵養

スポーツの振興

1 スポーツ・レクリエーションの普及・振興

- ・市民スポーツ振興事業（継続）市民の健康づくり・体力づくりの推進と市民交流の促進
- ・マラソン大会開催事業（継続）都市との交流や健康づくりを図るファミリーマラソン大会の実施

2 社会体育施設の整備

- ・市民プール開放事業（継続）市民の健康・体力づくり及び生涯スポーツの振興を図る

ふるさと実感事業

予算額 110万円
継続事業

事業の目的

ふるさとを愛する豊かな心を養うとともに、将来、地域の発展に貢献できる児童生徒を育成するための各学校における取組に対して補助金を交付し、児童生徒がふるさとを実感する教育活動の展開を支援する。

事業の内容

- (1) 学校が行う地域貢献の支援「ぼくもわたしも江田島市民！」
 - ・中学校区で小中学生がボランティア清掃を行う。
 - ・地域の行事に積極的に参加する。
- (2) 学校が行う地域学習の支援「江田島っていいな！」
 - ・地域のことを学ぶため、学校から出て、地域で学ぶ。
 - ・地域人材をゲストティーチャーとして招聘する。
- (3) 講演会の開催「ようこそ先輩！」
 - ・地元出身で活躍している先輩を招聘し、講演を聞く。
 - ・地元出身で活躍している先輩による授業を行う。

キャリア教育推進事業

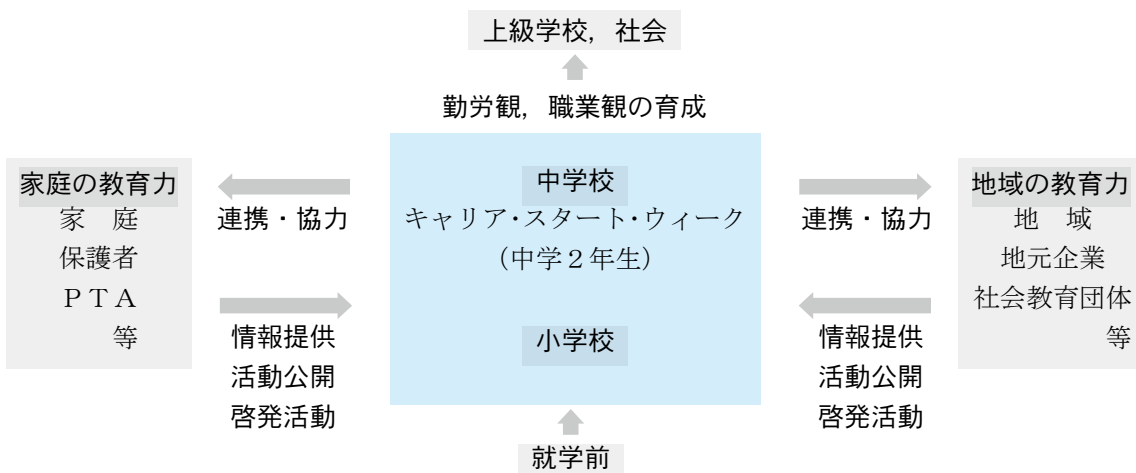
予算額 30万円
継続事業

事業の目的

児童生徒が社会人・職業人として自立していくために必要な意欲・態度や能力を育成するため、5日間の職場体験学習（キャリア・スタート・ウィーク）などの取り組み等を通して発達段階に応じたキャリア教育の推進を図る。

事業の内容

社会人・職業人として必要な資質・能力の育成



特別支援教育推進事業

予算額 208万円
継続事業

事業の目的

LD（学習障害），ADHD（注意欠陥・多動性障害），高機能自閉症等（以下「LD等」）を含む障害のある幼児・児童・生徒に適切な指導や必要な支援を行うとともに，一人ひとりの教育的ニーズに応じたきめ細かな教育を実施する。

事業の内容

一貫した支援体制の整備

- 関係機関，専門家等と連携した就学前の教育相談の充実
- 就学時検診の実施
- 教育支援委員会の開催
- 専門家による教育巡回相談の実施
- 呉特別支援学級江能分級での教育相談の実施

校内支援体制の充実

- 市費講師，学生支援員の配置による支援体制の整備
- 校内委員会の設置・充実
- 教材，備品の充実
- 個別の教育支援計画及び個別の指導計画の作成
- 特別支援学校との連携の充実

教員の専門性の向上

特別支援教育の推進

～一人ひとりのニーズに応じた教育的支援～

特別支援教育に関する普及啓発

- 特別支援教育コーディネーター研修会などの実施
- 指導主事の派遣

- 専門家による講演会の実施
- 特別支援教育の理解における保護者との連携
- 特別支援教育に関する情報提供の充実

国際教育事業

予算額 999万円
継続事業

事業の目的

外国語指導助手（ALT）2名により，小学校における外国語活動及び中学校における英語教育の充実を図るとともに，ネイティブな発音にふれ，外国の文化や習慣と慣れ親しむことを目的に実施する。

事業の内容

英語教育の充実により子どもの国際感覚を養う

- 言語や文化に対する理解の深化
- 積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成
- コミュニケーション能力（聞くこと・話すこと・読むことなど）の基礎の育成
- 国際感覚を養う
- 授業内容の充実

中学校における英語教育

小学校から中学校への円滑なバトンタッチ

スタートカリキュラム

小学校における外国語活動

- 発達段階に応じた授業
- 言語や文化に対する体験的な理解
- 積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成
- 外国語の音声や基本的な表現への慣れ親しみ

コミュニケーション能力の素地を養う

里海学習推進事業

予算額 88万円
継続事業

事業の目的

身近なふるさとの自然である「里海」を教育資源とした観察・調査・研究を中心に、小・中学校、大学・広島県水技センターなどの専門機関、漁業協同組合・農林水産課、地域社会と連携し、江田島市ならではの特色ある環境教育を推進する。

事業の内容

漁業協同組合・農林水産課
観察の場の提供
水産教室等事業支援

大学・広島県水技センター
専門的な立場からのアド
バイス・支援など

里海学習
教育資源 「里海の生き物（アサリ
など）」 に注目
モニタリング調査・研究観察会、
水産教室

各小中学校における里海学習
里海の生き物の観察・
調査、科学研究、マリン
アドベンチャーなど

国立江田島青少年交流の家
ほか
水産教室・観察会等事業
連携、専門家の相互派遣

大柿自然環境体験学習交流館

里海の生き物の調査研究，学校教育への支援など 関係諸機関との連携

自然体験教室開催事業

予算額 11万円
継続事業

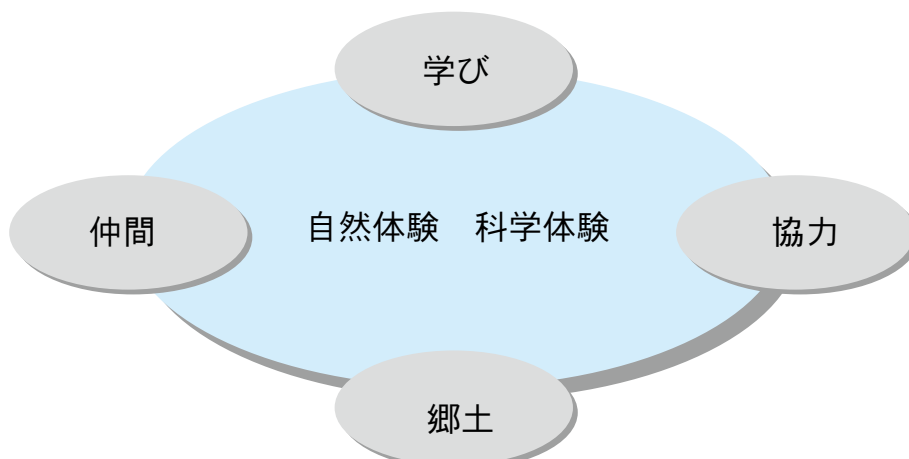
事業の目的

市内の子どもたちが、「ふるさと江田島」の自然を観察し、科学を体験することにより、ふるさとの自然が巧妙で面白いことに気付かせ、自然環境を愛し「ふるさと」を大切にする気持ちを育む。さらに、市内の学校枠を超えて、異年齢で集団活動を行うことにより、お互いが学びあい友情を深め、正しい物の見方や考え方を身につける機会を提供する。

事業の内容

日程 夏休み開催予定（1泊2日）

会場 大柿自然環境体験学習交流館（さとうみ科学館）



学校経営支援事業

予算額 220万円
継続事業

事業の目的

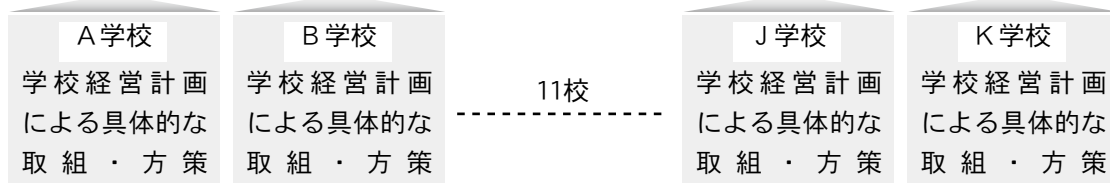
各学校の平成27年度学校経営計画における具体的な取組・方策に対する支援を行うために補助金を交付する。

事業の内容

学校評価の結果に応じて、学校を支援することにより、一定水準の教育の質を保証し、その向上を図る。配分する額は申請内容に応じて決定する。
(対象校 11校)

江田島市小中学校の教育水準の向上

各学校における学校経営計画による具体的な取組・方策



研究指定校事業

予算額 137万円
一部新規事業

事業の目的

国や県の研究指定を受け、教育研究の充実と教員の資質向上を図る。

事業の内容

○「山・海・島」体験活動事業

日常とは異なる環境の中で、地域住民と交流し、自然を活用した学習を行うなど、他校のモデルとなる集団宿泊活動等を実施。

- ・実施校：切串小学校，江田島小学校，
中町小学校，鹿川小学校，
三高小学校，大古小学校，
柿浦小学校

- ・対象：小学校第5学年
- ・活動：3泊4日の集団宿泊活動

I「学びの変革」パイロット校事業

教科，総合的な学習の時間における「課題発見・解決学習」に係る単元開発及び評価の研究等を実施。

- ・実施校：能美中学校

II 学力向上チャレンジ校事業

「習得」の学習活動の研究，個に応じた指導内容・方法，教材開発などを実施。

- ・実施校：江田島中学校，
切串小学校，江田島小学校

教育研究グループ支援事業

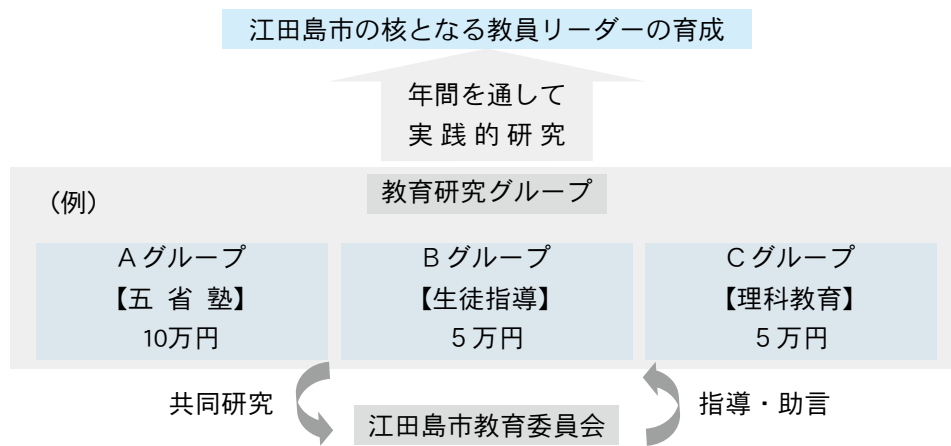
予算額 20万円
継続事業

事業の目的

教職員として求められる専門的な研究推進に向け、教職員が自主的に構成する研究グループの活動を奨励・支援することにより、さらなる指導力の向上や教職員としての資質・能力のさらなる向上に資する。

事業の内容

複数校の教員で構成し、江田島市教育委員会の指導主事等の指導のもとに研究を進める。



大柿高校活性化事業

予算額 140万円
継続事業

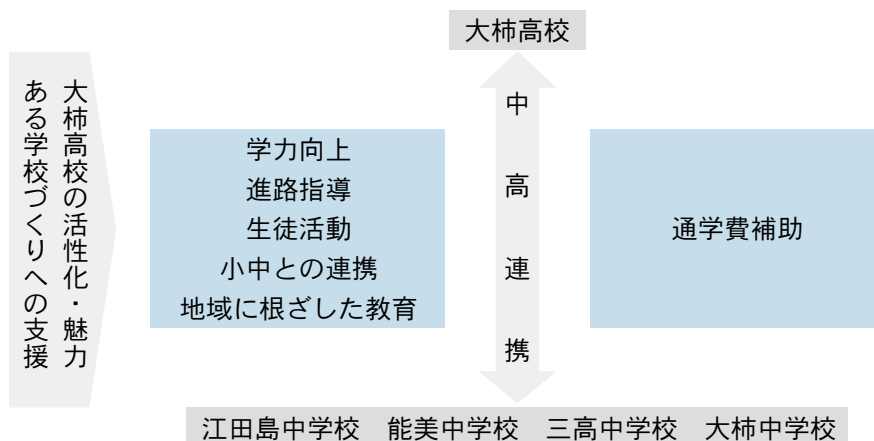
事業の目的

広島県立大柿高等学校（以下「大柿高校」）の魅力ある学校づくり及び中高連携のために補助金を交付し、地域に根ざした教育活動の展開を支援し、大柿高校の活性化を図る。

また、大柿高校生徒の通学に係る費用の一部を補助し、教育環境の充実を図る。

事業の内容

大柿高校の魅力ある学校づくり及び中高連携の取組への支援を行う。また、大柿高校生徒の通学バス定期代（1/2）の補助を行う。



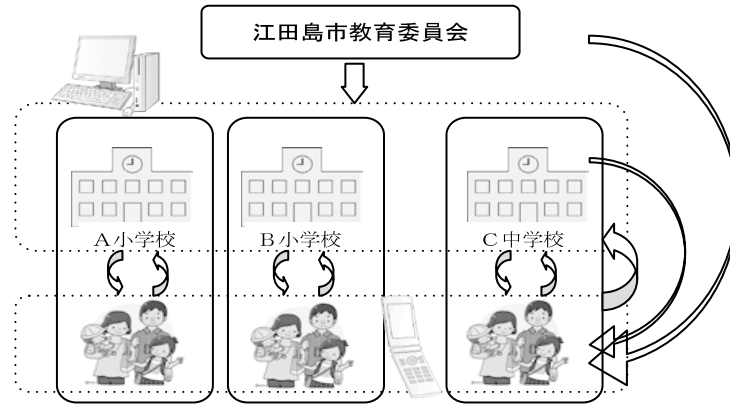
学校メール配信サービス運用事業

予算額 83万円
継続事業

事業の目的

小中学校からのお知らせや緊急・不審者情報等のメール配信を保護者等に
一斉に送信し、子どもたちの安全を守るとともに、学校の教育活動を積極的
に発信できる情報ツールとして活用し、開かれた学校づくりの充実を図る。

事業の内容



配信される内容例

- ・不審者情報
- ・学校行事などの案内
- ・臨時休校のお知らせ
- ・インフルエンザ情報
- ・PTAからのお知らせ
- ・学校からの連絡

ICT教育推進事業

予算額 82万円
継続事業

事業の目的

情報活用能力など社会の変化に対応するための子どもの力を育むため、情
報教育機器の整備、拡充を図り、教師のICT指導力の向上を図る。

事業の内容

指導者・学習者の両面から活用が可能な情報端末（タブレット端末）を用
いた授業実践の研究を積極的に推進する。

- ・導入内容 平成26年度 タブレット端末45台（各学校に4台程度配布）

各学校での実践研究と共に、小中学校の教育研
究会情報教育部会において、活用の研究及び活
用事例集を作成し還元を図る。



通学支援事業

予算額 5,233万円
継続事業

事業の目的 統合後の通学支援：統合等により遠距離通学となった児童・生徒への通学支援をする。

中学校生徒遠距離通学支援：遠距離自転車通学中学校生徒に対し通学時の安全対策のため、路線バス定期の補助を行う。

事業の内容

統合後の通学支援

切串小学校（1区間）

差須浜・大須・幸ノ浦・エセギ・タカノス
（スクールバス）

江田島小学校（6区間）

飛渡瀬・江南（路線バス）、秋月（路線バス）、
小用（路線バス）

津久茂（スクールバス）、大原官舎（スクール
バス）、石風呂・旧宮ノ原小（スクールバス）

中町小学校（1区間）

高田（スクールバス）

鹿川小学校（1区間）

是長・沖（路線バス・スクールバス）

三高小学校（1区間）

美能（路線バス）

大古小学校（2区間）

深江（路線バス）、大君（路線バス）

中学校生徒遠距離通学支援

江田島中学校（4区間）

差須浜・大須・幸ノ浦・エセギ・タカノス
・切串（スクールバス）

飛渡瀬・江南・鷲部・中央（路線バス）、
津久茂・宮ノ原（路線バス）、秋月（路線バス）

※自転車通学なし

能美中学校（3区間）

是長・沖の一部（路線バス・スクールバス）
鹿川の一部（路線バス）、高田の一部（路線
バス）

三高中学校（1区間）

美能（路線バス）

大柿中学校（3区間）

小古江の一部（路線バス）、深江の一部（路線
バス）、柿浦・大君の一部（路線バス）

- ・スクールバス購入（更新）1台

学校教育施設整備事業

予算額 2億8,981万円
一部新規事業

事業の目的 児童・生徒の安全の確保といきいき学び、活動できる学校づくりを進めていくため、学校施設の耐震化及び大規模改修を計画的に進める。

事業の内容

- ・江田島小学校屋内運動場耐震補強及び大規模改修工事

耐震診断結果に基づく
耐震補強設計及び
大規模改修工事設計



耐震補強及び
大規模改修工事

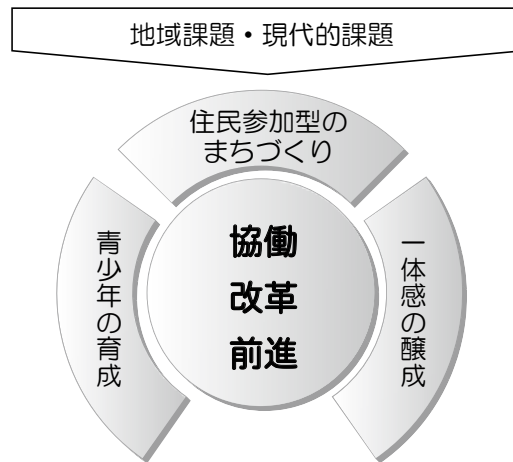
生涯学習推進事業

予算額 123万円
継続事業

事業の目的

これからの生涯学習の推進と市民一人ひとりが生き生きと前向きな生活が送られるよう、講演会などを開催する。

事業の内容



家庭教育推進事業

予算額 61万円
継続事業

事業の目的

家族が温かく支え合う愛情豊かな家庭が築けるよう関係機関と連携し、学習機会を提供する。

事業の内容

きめ細やかな家庭教育支援

家庭の教育力向上

- ◎基本的な生活習慣や生命を尊重する心を育成する機会の提供
- ◎生活や人間形成の基盤となる読書力の向上支援
- ◎親が参加する機会を活用した学習機会の提供
- ◎父親の家庭教育参加を考える機会の提供
- ◎インターネットトラブル対策を考える機会の提供

『親の力』を学びあう学習プログラム
家庭教育支援講演会・家庭教育事業助成

人権学習講演会開催事業

予算額 105万円
継続事業

事業の目的

一人ひとりが、互いに認め合い尊重できる「人権感覚豊かな」人間性を育むことにより、誰もが住んでよかったと思うまちづくりを目指す。

事業の内容

多様な人権課題

女性 子ども 高齢者 障害者 同和問題
アイヌの人々 外国人
HIV感染者・ハンセン病患者、元患者
刑を終えて出所した人 その他

人権学習講演会

人権感覚に溢れた社会実現

「学び」・「考え」一人ひとりが自らの
生き方を見つめ直し、人権意識の
醸成を図る

人権に関する作品募集事業

予算額 50万円
継続事業

事業の目的

市内の小・中学生から、人権をテーマとした作品を募集し、児童・生徒の人権感覚を育むとともに、応募作品を基に人権啓発冊子を作成し、人権教育及び啓発資料として広く活用する。

事業の内容

応募資格 一江田島市内の小・中学生

作文の部

- 日常生活での人権問題に視点をあてた作品
- 400字詰め原稿用紙5枚以内

選考・表彰

人権擁護委員等からなる選考委員会組織による選考と表彰

ポスターの部

- 日常生活での人権問題に視点をあてた作品
- 四つ切か八つ切画用紙
- 作品中に標語挿入

人権啓発冊子の作成

作品・ポスター各部の優秀・入選作品

児童・生徒に対して、身近な人権課題の再認識を促す。

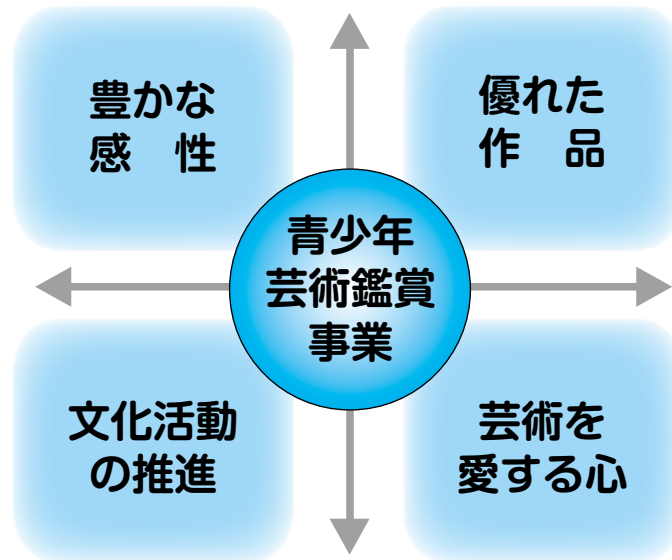
児童・生徒の人権感覚・視点を基とした啓発資料の活用は、大人たちへの強いメッセージと成り得る。

文化・芸術鑑賞事業

予算額 72万円
継続事業

事業の目的 子どもたちが本物の舞台芸術や伝統文化に触れる機会を設け、豊かな感性や想像力などを養う。

事業の内容

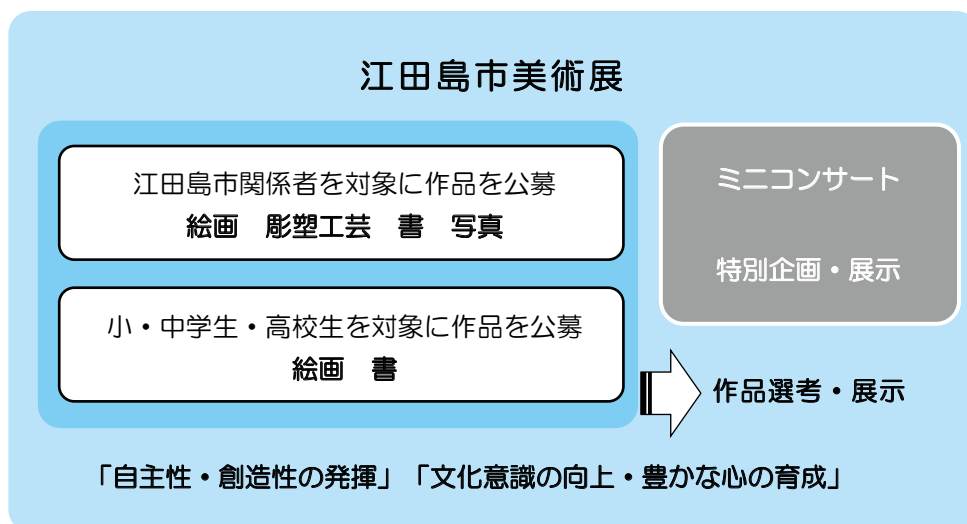


美術展開催事業

予算額 173万円
継続事業

事業の目的 市民の文化芸術に関する意欲的な創作発表を奨励し、自主性と創造性を発揮する場を提供する。
また、文化芸術活動・文化財等を鑑賞し親しむ機会を積極的に提供することで、市民の文化芸術意識の高揚を図る。

事業の内容



放課後児童健全育成事業

予算額 4,583万円
継続事業

事業の目的 保護者が就労などにより、昼間家庭にいない児童に対して、放課後や夏休みなどの長期休業中に、適切な遊びや生活指導を行い健全な育成を図る。

事業の内容

放 課 後 児 童 ク ラ ブ

◆**対象児童**

保護者が労働などで昼間家庭にいない小学生

◆**実施場所**

江田島第1児童クラブ	江田島小学校内
江田島第2児童クラブ	江田島小学校内
切串児童クラブ	切串小学校内
中町児童クラブ	中町児童館内
高田児童クラブ	高田児童館内
鹿川児童クラブ	鹿川小学校内
三高児童クラブ	三高小学校内
大古児童クラブ	大古小学校内
柿浦児童クラブ	柿浦児童館内

開所日・時間

- 年間250日程度
- 保護者ニーズに応えるため
毎月1回程度土曜日に開所
(授業日) 放課後～午後6時
(休業日) 午前8時30分～午後6時

保護者負担金

月額 3,000円 (8月は5,000円)

公民館管理運営事業

予算額 8,270万円
継続事業

事業の目的 住民に身近な生涯学習施設として、住民のニーズを的確に把握し、地域の課題解決に向けた取り組みを行うとともに、地域文化の継承や更なる発展を目的に文化・芸能活動を行う団体を支援する。また、各公民館で高齢者大学を開設し、生涯を通して元気で豊かな生活が送れるよう学習の支援や交流の場を提供する。

事業の内容



図書館管理運営事業

予算額 3,194万円

継続事業

事業の目的

利用者が安心して施設・設備を利用するための維持保全を行うとともに、地域における読書活動の中核的役割を担い、かつ定期的に住民が集える地域コミュニティの場としての役割を果たすための様々な方策を実施する。

事業の内容

地域コミュニティ

読書活動の推進

資料の充実

- 様々なニーズへの対応
- 児童図書 of 充実
- 郷土資料の収集
- 視聴覚資料の充実

企画・サービスの充実

- 青少年層の利用促進（スタンプラリー・子ども司書養成等）
- 定期的に住民が集う場（ふれあい広場・図書館フェスタ等）
- 強調月間等を通じた啓発
- 児童文学雑誌『小鳥』発行
- 関係サークルの育成
- 広域利用サービス（広島広域都市圏）

システムの充実

- 図書館管理システムの利用による窓口業務の効率化
- 広島県立図書館との連携

資料の充実

- 施設の維持保全と安全確保
- 郷土資料室の有効活用

伝統文化継承事業

予算額 76万円

継続事業

事業の目的

伝統芸能や文化財など郷土の貴重な財産を保存し、次の世代へ継承する責務を果たすとともに、これらを広く市民へ紹介していくことで、郷土の歴史や伝統文化への関心と理解を深めていく。

事業の内容

伝統芸能の保存・継承

伝統芸能保存会への助成

文化財の保存

古民具の整理・保存

郷土で古くから使われてきた民具等を整理補修

伝統芸能の重要性と技術

次世代への継承

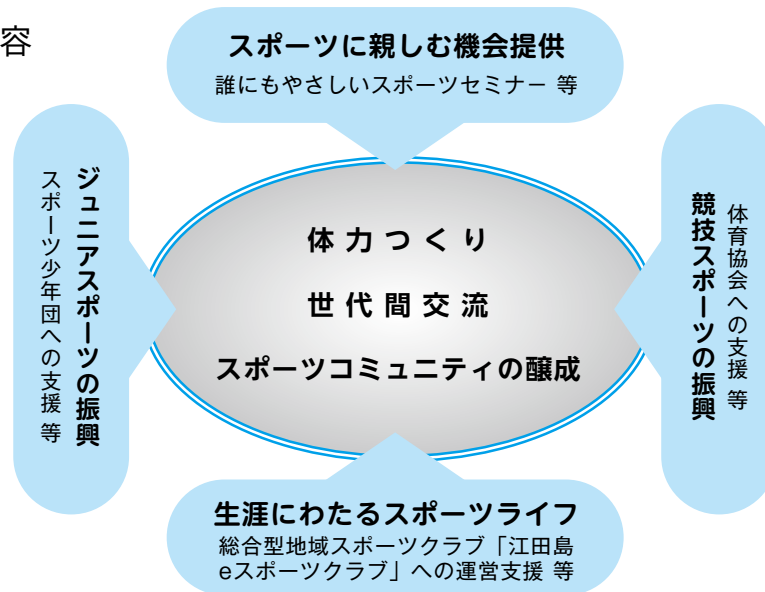
「文化財産への関心」と「豊かな人間性」

市民スポーツ振興事業

予算額 733万円
継続事業

事業の目的 市民のスポーツ活動を支援し、誰もが気軽にスポーツを楽しむ場を提供することにより、体力・健康づくりはもちろんのこと、世代間の交流促進や青少年健全育成、社会基盤としてのスポーツコミュニティの醸成を図る。

事業の内容



マラソン大会開催事業

予算額 300万円
継続事業

事業の目的 「潮風とともに走るマラソン」をテーマに、子どもから高齢者を対象に開催する。参加者に走る楽しさを感じてもらい、健康づくりへのきっかけを提供するとともに、一方で日本陸連公認のハーフマラソン種目を設けるなど競技力の向上にも資する。また、地元ボランティアによる協力と、市外に対して特産品のPRを行うことで、地元住民と都市との交流したまちおこしイベントとして、江田島市の魅力を発信する機会とする。

事業の内容



市民プール開放事業

予算額 1,805万円
継続事業

事業の目的 市内にある8プール（学校プールを含む）を夏休み期間中に開放し、市民の健康づくり、体力づくり、生涯スポーツの振興を図る。

事業の内容

教育委員会生涯学習課

委託業者

現場管理責任者（1名）

江田島地区

大原プール
切串小プール
江田島小プール

能美地区

高田プール
鹿川小プール
能美中プール

沖美地区

三高小プール

大柿地区

大古小プール

すべての施設に、現場責任者1人、
管理人2人配置（大原、江小は3人）

第2編 学校教育

1 学校教育施設マップ



2 学校教育施設一覧

学 校 名		校 長 名	所 在 地	電話・FAX
小 学 校	切串小学校	宮川 恭子	(〒737-2111) 江田島市江田島町切串一丁目11番2号	TEL. (43)0117 FAX. (43)0140
	江田島小学校	岡田 學	(〒737-2122) 江田島市江田島町中央四丁目18番1号	TEL. (42)0361 FAX. (42)0362
	中町小学校	大松 宏昭	(〒737-2301) 江田島市能美町中町2279番地	TEL. (45)2055 FAX. (45)2055
	鹿川小学校	武川 彰	(〒737-2302) 江田島市能美町鹿川2788番地	TEL. (45)2049 FAX. (45)2049
	三高小学校	桐原 寿美江	(〒737-2316) 江田島市沖美町三吉2613番地	TEL. (47)0004 FAX. (47)0070
	大古小学校	小宇根 康典	(〒737-2213) 江田島市大柿町大原1270番地1	TEL. (57)2056 FAX. (57)2056
中 学 校	柿浦小学校	三宅 尚吾	(〒737-2211) 江田島市大柿町柿浦1508番地1	TEL. (57)2066 FAX. (57)2066
	江田島中学校	小野藤 訓	(〒737-2121) 江田島市江田島町小用一丁目13番1号	TEL. (42)1177 FAX. (42)1178
	能美中学校	池田 稔彦	(〒737-2301) 江田島市能美町中町3721番地1	TEL. (45)2212 FAX. (45)2396
	三高中学校	占部 宏一	(〒737-2316) 江田島市沖美町三吉2699番地	TEL. (47)0125 FAX. (47)0126
大柿中学校	定宗 讓二	(〒737-2213) 江田島市大柿町大原920番地	TEL. (57)2065 FAX. (57)2146	

共同事務室名	事務長名	所 在 地	電話・FAX
江田島共同事務室	亀井 信恵	(〒737-2122) 江田島市江田島町中央四丁目18番1号 (江田島小学校内)	TEL. (42)3123 FAX. (42)0362
西能美共同事務室	木村 和歌枝	(〒737-2301) 江田島市能美町中町3721番地1 (能美中学校内)	TEL. (45)2212 FAX. (45)2396

調理場名	場 長 名	所 在 地	電話・FAX
江田島市学校給食 共同調理場	総括場長 木場 副行	(〒737-2301) 江田島市能美町中町4202番地2	TEL. (45)2864 FAX. (45)2872
	江田島学校給食 共同調理場	(〒737-2131) 江田島市江田島町秋月二丁目45番17号	TEL. (42)0116 FAX. (42)4788
	西能美学校給食 共同調理場	(〒737-2301) 江田島市能美町中町4202番地2	TEL. (45)2864 FAX. (45)2872

教職員住宅名	所 在 地
鷺部教職員住宅	(〒737-2133) 江田島市江田島町鷺部二丁目5番15号
高田教職員住宅	(〒737-2303) 江田島市能美町高田1429番地
三高教職員住宅	(〒737-2316) 江田島市沖美町三吉575番地2
大原教職員住宅	(〒737-2213) 江田島市大柿町大原2054番地4

自然体験施設	館長名	所 在 地	電話・FAX
大柿自然環境体験 学習交流館 (さとうみ科学館)	西原 直久	(〒737-2214) 江田島市大柿町深江1073番地1	TEL. (57)2613 FAX. (40)3100

3 小・中学校



切串小学校

URL:<http://www.edc.etajima.hiroshima.jp/~kirikushi-sho/>
E-mail:kirikushi-sho@edc.etajima.hiroshima.jp

所在地 江田島市江田島町切串一丁目11番2号

連絡先 TEL. 0823(43)0117 FAX. 0823(43)0140

児童数 70人 学級数 8(うち特2)

教育目標 自ら学ぶ意欲と豊かな心をもった たくましい
い子どもの育成 -教師の姿で教育する学校づくり-

研究主題 自然に親しみ、科学的な見方や考え方のできる子どもの育成
～見通し、振り返る場面を重視した授業づくりを通して～



江田島小学校

URL:<http://www.edc.etajima.hiroshima.jp/~etajima-sho/>
E-mail:etajima-sho@edc.etajima.hiroshima.jp

所在地 江田島市江田島町中央四丁目18番1号

連絡先 TEL. 0823(42)0361 FAX. 0823(42)0362

児童数 271人 学級数 14(うち特3)

教育目標 自ら考え、ともに伸びようとする児童の育成
～思考する知 他を思う心 伸びようとする体～

研究主題 思考力・表現力を育てる理数教育をめざして
～「見通す」「振り返る」授業を通して～



中町小学校

URL:<http://www.edc.etajima.hiroshima.jp/~nakamachi-sho/>
E-mail:nakamachi-sho@edc.etajima.hiroshima.jp

所在地 江田島市能美町中町2279番地

連絡先 TEL. 0823(45)2055 FAX. 0823(45)2055

児童数 138人 学級数 8(うち特2)

教育目標 主体的に学び やさしく たくましい子どもの
育成

研究主題 自分の考えをもち、自ら表現しようとする児童の育成
～新聞を活用した課題発見・解決学習を通して～



鹿川小学校

URL:<http://www.edc.etajima.hiroshima.jp/~kanokawa-sho/>
E-mail:kanokawa-sho@edc.etajima.hiroshima.jp

所在地 江田島市能美町鹿川2788番地

連絡先 TEL. 0823(45)2049 FAX. 0823(45)2049

児童数 108人 学級数 9(うち特3)

教育目標 「自ら学び」「自ら考え」「自ら判断する」
力を育み、郷土を愛し、郷土の誇りを胸に世界に羽ばたく人材を育成する

研究主題 児童の主体的な学びを促す授業の創造
～算数科における課題解決学習を通して～





三高小学校

URL:<http://www.edc.etajima.hiroshima.jp/~mitaka-sho/>
E-mail:mitaka-sho@edc.etajima.hiroshima.jp

所在地 江田島市沖美町三吉2613番地

連絡先 TEL. 0823(47)0004 FAX. 0823(47)0070

児童数 62人 学級数 6

教育目標 人とつながり，心豊かにたくましく生きる
三高っ子の育成 ～気づき 考え 表現する児童～

研究主題 主体的に学び，表現する児童の育成
～言語活動を効果的に取り入れた指導の充実～



大古小学校

URL:<http://www.edc.etajima.hiroshima.jp/~ofuru-sho/>
E-mail:ohfuru-sho@edc.etajima.hiroshima.jp

所在地 江田島市大柿町大原1270番地1

連絡先 TEL. 0823(57)2056 FAX. 0823(57)2056

児童数 145人 学級数 8(うち特2)

教育目標 夢や目標をもち，チャレンジする子

研究主題 人とかかわりを通して，自己の生き方についての考えを深める道徳教育の創造
～道徳的実践力と道徳的実践が響き合う，道徳学習プログラムの開発・実践を通して～



柿浦小学校

URL:<http://www.edc.etajima.hiroshima.jp/~kakiura-sho/>
E-mail:kakiura-sho@edc.etajima.hiroshima.jp

所在地 江田島市大柿町柿浦1508番地1

連絡先 TEL. 0823(57)2066 FAX. 0823(57)2066

児童数 43人 学級数 5

教育目標 学校大好き 柿浦っ子

研究主題 思考力・判断力・表現力を育成する柿浦型授業の充実
～思考ツールを用いた協調的対話によって概念理解を深める～





江田島中学校

URL:<http://www.edc.etajima.hiroshima.jp/~etajima-chu/>
E-mail:etajima-chu@edc.etajima.hiroshima.jp

所在地 江田島市江田島町小用一丁目13番1号

連絡先 TEL. 0823(42)1177 FAX. 0823(42)1178

生徒数 153人 学級数 7(うち特1)

教育目標 健康で豊かな心と学力を身につけた実践力のある生徒の育成 ～尽己の文武両道～

研究主題 生徒が主体的に学び「分かった」「できた」と実感できる授業づくり
～生徒指導の三機能を活かして～



能美中学校

URL:<http://www.edc.etajima.hiroshima.jp/~noumi-chu/>
E-mail:noumi-chu@edc.etajima.hiroshima.jp

所在地 江田島市能美町中町3721番地1

連絡先 TEL. 0823(45)2212 FAX. 0823(45)2396

生徒数 151人 学級数 8(うち特2)

教育目標 「知・徳・体」の調和のとれた人間性豊かな生徒の育成 ～創造と尽己の文武両道～

研究主題 基礎的・基本的な知識・技能の定着と学習した知識・技能を活用する力を育成する指導の工夫 ～学習フレームを意識し、「課題発見・解決学習」を取り入れた授業を通して～



三高中学校

URL:<http://www.edc.etajima.hiroshima.jp/~mitaka-chu/>
E-mail:mitaka-chu@edc.etajima.hiroshima.jp

所在地 江田島市沖美町三吉2699番地

連絡先 TEL. 0823(47)0125 FAX. 0823(47)0126

生徒数 41人 学級数 4(うち特1)

教育目標 確かな学力と豊かな人間性を身につけ、たくましく生き抜く生徒の育成

研究主題 主体的に学び、豊かに表現する生徒の育成
～話し合い活動を充実させるための学習過程の工夫～



大柿中学校

URL:<http://www.edc.etajima.hiroshima.jp/~ohgaki-chu/>
E-mail:ohgaki-chu@edc.etajima.hiroshima.jp

所在地 江田島市大柿町大原920番地

連絡先 TEL. 0823(57)2065 FAX. 0823(57)2146

生徒数 111人 学級数 4

教育目標 「誠」を校訓として、人間性豊かな、たくましい生徒の育成 「時を守り」「場を清め」「礼を正す」

研究主題 目標や課題意識をもち、仲間と共に学び合い、高め合う生徒の育成
～生徒指導の三機能を生かした授業づくりを通して～



4 共同事務室

江田島共同事務室

URL:<http://www.edc.etajima.hiroshima.jp/~jimu01/>

拠点校 江田島小学校

共同実施校 切串小学校・江田島小学校・大古小学校・
柿浦小学校・江田島中学校・大柿中学校
(全6校)

設置年月日 平成17年4月1日(平成21年4月1日大柿
共同事務室と合併)

連絡先 TEL. 0823(42)3123(直通) FAX. 0823(42)0362

ミッション 学校事務の専門性と組織力を生かして、学校教育目標の実現に努める。



西能美共同事務室

URL:<http://www.edc.etajima.hiroshima.jp/~jimu02/>

拠点校 能美中学校

共同実施校 中町小学校・鹿川小学校・三高小学校・
能美中学校・三高中学校
(全5校)

設置年月日 平成14年4月1日

連絡先 TEL. 0823(45)2212 FAX. 0823(45)2396

ミッション 組織としての機能性と専門性を強化し、行政職員の視点から教育活動を支援する。



5 施設の状況及び児童・生徒・教職員数

平成27年5月1日現在

		小 学 校							合 計	
		切 串 小学校	江田島 小学校	中 町 小学校	鹿 川 小学校	三 高 小学校	大 古 小学校	柿 浦 小学校		
校地面積(㎡)	建物敷地	5,175	10,442	2,975	1,661	3,376	9,442	3,136	38,605	
	運動場	12,809	7,774	4,635	3,355	2,838	4,958	6,157	46,890	
	実験実習地 その他				1,151				1,777	
	借用									
校舎保有面積(㎡)		2,519	4,942	2,137	2,899	2,924	3,019	2,416	22,899	
校舎構造別面積(㎡)	鉄筋コンクリート造	2,519	4,942	2,068	2,867	2,924	3,019	2,375	22,757	
	鉄骨・その他造			69	32			41	142	
	木 造									
屋内運動場保有面積(㎡)		727	943	503	560	534	1,158	597	5,823	
児 童 数	普 通 学 級	1 年	9	52	19	17	11	15	5	128
		2 年	13	40	22	22	7	18	7	129
		3 年	11	49	24	12	16	23	8	143
		4 年	17	49	19	19	8	28	5	145
		5 年	6	31	23	21	11	28	8	128
		6 年	10	44	29	13	9	27	10	142
		小 計	66	265	136	104	62	139	43	815
	特 別 支 援 学 級	1 年	1					1		2
		2 年		3	1	1		1		6
		3 年				1		1		2
		4 年	1	1		1		2		5
		5 年		1		1		1		3
		6 年	2	1	1					4
	小 計	4	6	2	4	0	6	0	22	
	合 計		70	271	138	108	62	145	43	837
	学 級 数	普 通 学 級	1 年	1	2	1	1	1	1	1
2 年			1	2	1	1	1	1	1	8
3 年			1	2	1	1	1	1	0.5	7.5
4 年			1	2	1	1	1	1	0.5	7.5
5 年			1	1	1	1	1	1	1	7
6 年			1	2	1	1	1	1	1	8
小 計		6	11	6	6	6	6	5	46	
特 別 支 援 学 級		2	3	2	3	0	2	0	12	
合 計		8	14	8	9	6	8	5	58	
県費負担教職員数	本務教職員数		12	23	13	14	12	15	9	98
	校 長	1	1	1	1	1	1	1	7	
	教 頭	1	1	1	1	1	1	1	7	
	指導教諭		1						1	
	教諭・助教諭	8	17	9	10	8	11	5	68	
	養護教諭	1	1	1	1	1	1	1	7	
	栄養教諭		1						1	
	事務職員	1	1	1	1	1	1	1	7	
非常勤講師		2	5	3		2	1		13	
市費教職員数	教 員		1	3		1	1	3	1	10
	事務職員									
	養護職員									
	給食職員									
その他										
総 合 計		15	31	16	15	15	19	10	121	

平成27年5月1日現在

		中 学 校					
		江田島 中学校	能 美 中学校	三 高 中学校	大 柿 中学校	合 計	
校地面積(m)	建物敷地	6,842	13,920	2,813	10,137	33,712	
	運動場	5,090	15,988	5,093	10,313	36,484	
	実験実習地 その他						
	借用				1,396	1,396	
校舎保有面積(m ²)		4,069	4,513	2,228	4,391	13,910	
校舎構造別面積(m ²)	鉄筋コンクリート造	4,069	4,513	2,209	4,391	13,474	
	鉄骨・その他造		417	19		436	
	木 造						
屋内運動場保有面積(m ²)		747	1,138	953	1,114	3,952	
生徒数	普通学級	1 年	60	44	13	33	150
		2 年	50	51	16	37	154
		3 年	42	53	11	41	147
		小 計	152	148	40	111	451
	特別支援学級	1 年		2			2
		2 年					
		3 年	1	1	1		3
		小 計	1	3	1	0	5
	合 計		153	151	41	111	456
	学級数	普通学級	1 年	2	2	1	1
2 年			2	2	1	1	6
3 年			2	2	1	2	7
小 計			6	6	3	4	19
特別支援学級		1	2	1	0	4	
合 計		7	8	4	4	23	
県費負担教職員数	本務教職員数		19	18	12	12	61
	校 長	1	1	1	1	4	
	教 頭	1	1	1	1	4	
	指導教諭						
	教諭・助教諭	15	14	9	8	46	
	養護教諭	1	1	1	1	4	
	栄養教諭						
事務職員	1	1		1	3		
非常勤講師		5	3	2	7	12	
市費教職員数	教 員		2	3		3	8
	事務職員						
	養護職員						
	給食職員						
	その他						
総 合 計		26	24	14	22	86	

6 学校給食共同調理場

安全衛生「安全でおいしい給食」

学校給食の基本は安全・安心でおいしいことです。最新の設備や機器により、常においしい給食の実現に努めます。

食材の確保は、農業に関する情報や価格動向の調査を行い、常に情報収集に努め、啓発活動を図ります。

健康「生きる力を育む給食」

子どもたちの食生活は、家庭・まわりの人との関わりの

中で営まれています。学校給食は、同じ年代の友達と食べながら、「食」について考えることが出来る、欠かせない時間です。

健康で望ましい食習慣を身に付け、食生活に生かせる給食をめざします。

文化「豊かな食文化を伝える給食」

豊かな自然と旬の食材は地域の文化です。生命のたくましさ・すばらしさを子どもに



伝え、食を支えている人・もの（自然）に対する理解と、学校給食を通して食べることで、子どもたちにより一層の食文化を伝えます。

平成27年5月1日現在

		江田島学校給食 共同調理場	西能美学校給食 共同調理場
学校数	小学校	3	4
	中学校	2	2
実施食数		747	779
給食費	小学校（円/食）	195	195
	中学校（円/食）	235	235
米飯給食日(残り日はパン)		週3日	週3日
施設		ドライ	ドライ
建設年度		平成6年	平成18年
能力		900食/日	1,200食/日
場長		1	1
栄養士		1	1
調理員(臨時・パート)		13	14
事務職員		1	1



江田島学校給食共同調理場



西能美学校給食共同調理場

7 教職員住宅

名 称	番 号	世帯数	所在地	面 積
鷺部教職員住宅	1-1・2-1	2世帯	江田島市江田島町鷺部二丁目5番15号	50.00㎡
鷺部教職員住宅	1-2・2-2	2世帯	江田島市江田島町鷺部二丁目5番15号-102	61.00㎡
高田教職員住宅	1-1・2-1・3-1	3世帯	江田島市能美町高田1429番地	47.55㎡
高田教職員住宅	1-2・2-2・3-2	3世帯	江田島市能美町高田1429番地	74.15㎡
三高教職員住宅	1-1・2-1	2世帯	江田島市沖美町三吉575番地2	34.785㎡
大原教職員住宅	2-1・2-2・2-3・2-4	4世帯	江田島市大柿町大原2054番地4	52.00㎡



鷺部教職員住宅



高田教職員住宅



三高教職員住宅



大原教職員住宅

8 自然体験施設

大柿自然環境体験学習交流館(さとうみ科学館)

所在地 江田島市大柿町深江1073番地1
 連絡先 TEL. 0823(57)2613 FAX. 0823(40)3100
 satoumimail@yahoo.co.jp
<http://www.urban.ne.jp/home/fukaesho/SSM/>



シンボルマーク

開館 午前8時30分～午後5時15分
 休館 土曜・日曜・祝祭日・年末年始
 設立 平成14年4月
 構造 鉄筋コンクリート3階建
 面積 延面積 1,477.39㎡ 体育館 572.62㎡
 設備 1階 事務局・アクアギャラリー・図書室・会議室／2階 実験室・収蔵庫・調理実習室・和室／3階 多目的ルーム(2室)・講義室・談話室

特色 旧深江小学校を活用し「海辺の自然」「ふるさとの自然」をテーマに、自然と直接ふれあいながら、学校の枠にとらわれず、個人やグループの自主的な学習を支援する市民全体を対象とした学習活動の場として、理科教育・環境教育の普及活動を行っています。
 カブトガニの産卵調査など定期的・継続的な海辺の生物調査や、理科教育などで活用できる「地域素材の教材化」を行いながら、これまでの活動で調査・収集してきた標本や資料、身近な海辺の生き物を飼育した水槽などを展示、公開しています。
 多くの方々に「科学する喜び」を知っていただくために、様々な企画を実施し、ふれあいの場の充実を目指します。

9 国・県及び市の指定校

指定名	指定校名	指定年度	備考
環境のための地球規模の学習及び観測プログラム(グローブ)推進事業	切串小学校	平成27・28年度	文部科学省
「学びの変革」パイロット校事業	能美中学校	平成27・28・29年度	広島県教育委員会
学力向上チャレンジ校事業	江田島中学校 切串小学校 江田島小学校	平成27・28年度	広島県教育委員会
「山・海・島」体験活動“ひろしま全県展開プロジェクト”	切串小学校 江田島小学校 中町小学校 鹿川小学校 三高小学校 大古小学校 柿浦小学校	平成27年度	広島県教育委員会
業務改善モデル校	大柿中学校	平成27・28年度	広島県教育委員会

10 学校指定の変更の基準

変更理由	説明及び事例
1 転居	● 学年の途中で、市内の他の通学区域に転居した場合
2 身体的理由	● 継続的な加療等により指定学校への就学が困難な場合 ● 校内生活を送る上で支障がある場合
3 家庭の事情	● 保護者の就労により帰宅後に保護者が不在のため、一時的に親族宅や保護者就労店舗等に帰宅する場合 ● 家庭環境及び社会的状況から、住民登録を変更することにより、著しく不利益となることが明白な場合
4 いじめ・不登校	● いじめからの回避または不登校からの回復を目的とする場合
5 通学距離（地理的条件）	● 指定学校よりも通学距離が短い学校へ通いたい場合
6 中学校部活動	● 指定学校に希望する部活動がない場合
7 小学校の学校指定の変更による中学校の変更	● 小学校で学校指定を変更したことにより、その小学校と同じ通学区域である中学校に入学を希望する場合 ● 兄弟姉妹が学校指定を変更しており、同一の学校に入学を希望する場合
8 その他	● その他、教育上配慮が必要と認められる場合

※ 学校指定変更が認められる期間は、どの項目についても小学校卒業または中学校卒業までの範囲で、保護者が希望する期間です。

※ 5・6は、学校の学級数や教室数などをもとに児童生徒数の適正規模の範囲内で認めます。

11 奨学金制度

目的 経済的理由により就学が困難な人に対し、学資の貸付を行うことにより、将来社会に有用な人材の育成に資するとともに、教育の振興を図ることを目的としています。

対象者 江田島市民又は親が市内に住所のある者などで、学校教育法に規定する高等学校、高等専門学校、大学課程（通信教育を除く）及び専修学校への修学が経済的に困難な者で、4月に入学する人及び在学中の人。

貸付金額

種 類	入学支度金	修学資金(月額)
国公立大学	150,000円以内	35,000円以内
私立大学	200,000円以内	45,000円以内
国公立専修大学	50,000円以内	15,000円以内
私立専修学校	50,000円以内	25,000円以内
国公立高等学校・国公立高等専門学校	50,000円以内	15,000円以内
私立高等学校	50,000円以内	25,000円以内

貸付利息 無利息

貸付期間 4月から正規の修業年限の終期まで

貸付時期 原則として、3カ月分をまとめて、年4回、口座に振り込みます。なお、入学支度金は初回貸付時に一括して振り込みます。

償還方法 卒業後1年以内据え置き、その翌年から貸付を受けた期間の3倍以内の期間で返還します。

受付期間 4月1日から4月20日まで教育委員会（学校教育課）で受付。

12 各種委員会等

教育支援委員会

目的 市内に居住する障害を有する幼児、児童及び生徒（以下「障害児」という。）の適正な就学及びその後の一貫した支援に関する助言を行うことにより、障害児に係る義務教育の円滑な実施を図るため。

組織 学校医代表、福祉関係行政機関の職員、小・中学校長、特別支援学級設置校代表、特別支援学校代表、民生委員・児童委員代表、学識経験者

設置根拠 江田島市教育支援委員会規則

学校給食共同調理場運営委員会

目的 学校給食共同調理場の運営を適正かつ円滑に行うため。

組織 市議会議員、小・中学校長、小・中学校PTA会長、江田島市学校保健会長、学識経験者

設置根拠 江田島市学校給食共同調理場設置及び管理条例
江田島市学校給食共同調理場設置及び管理条例施行規則

奨学金貸付審議会

目的 奨学金の貸付けに関し必要事項について、市長の諮問に応じるため。

組織 教育長，福祉事務所長，中学校長会代表，高等学校長代表，
民生委員・児童委員協議会地区会長，学職経験者

設置根拠 江田島市奨学金貸付条例
江田島市奨学金貸付条例施行規則

学校統合検討委員会

目的 市長の諮問に応じ、市立小中学校の統合に関する事項を調査、審議する。

組織 保護者代表，学校代表，自治会代表，教育委員，行政関係，学職経験者

設置根拠 市長の附属機関に関する条例
江田島市学校統合検討委員会規則

教育委員会外部評価委員会

目的 教育委員会の権限に属する事務・事業の管理及び執行の状況についての点検及び評価を行う。

組織 教育に識見を有する者

設置根拠 地方教育行政の組織及び運営に関する法律
江田島市教育委員会外部評価委員会設置要綱

大柿自然環境体験学習交流館運営委員会

目的 管理・運営について、教育委員会の諮問に応ずるため。

組織 社会教育委員，小学校長代表，中学校長代表，国立江田島青少年交流の家

設置根拠 大柿自然環境体験学習交流館設置及び管理条例

教育委員会いじめ問題調査委員会

目的 いじめにより、児童生徒の生命，身体又は財産に重大な被害が生じた際の対処及び事実関係を明確にするための調査を行うため。

組織 弁護士，精神科医，学職経験者，心理や福祉の専門家等

設置根拠 いじめ防止対策推進法 教育委員会の附属機関の設置に関する条例

13 関係団体（平成27年度役員）

小学校長会

会 長	小宇根 康 典 (大古小学校)
副 会 長	大 松 宏 昭 (中町小学校)
研修部長	武 川 彰 (鹿川小学校)
幹事兼会計	桐 原 寿美江 (三高小学校)
監 査	宮 川 恭 子 (切串小学校)

中学校長会

会 長	小野藤 訓 (江田島中学校)
副 会 長	占 部 宏 一 (三高中学校)
教育研究委員	池 田 稔 彦 (能美中学校)
幹事兼会計	池 田 稔 彦 (能美中学校)
監 査	定 宗 讓 二 (大柿中学校)

小中学校教頭会

会 長	伊 藤 克 也 (大古小学校)
副 会 長	小 跡 幸 治 (大柿中学校)
幹 事	河 村 克 哉 (鹿川小学校)
会 計	中 下 正 美 (切串小学校)
監 査	沖 元 千栄美 (江田島小学校)

小学校教育研究会

会 長	三 宅 尚 吾 (柿浦小学校)
副 会 長	武 川 彰 (鹿川小学校)
幹 事	佐々木 博 康 (柿浦小学校)
会 計	河 村 克 哉 (鹿川小学校)
会計監査	臼 井 崇 (中町小学校)
	沖 元 千栄美 (江田島小学校)

中学校教育研究会

会 長	占 部 宏 一 (三高中学校)
副 会 長	池 田 稔 彦 (能美中学校)
幹 事	元 谷 秀 範 (三高中学校)
副 幹 事	木 村 通 幸 (能美中学校)
理 事	定 宗 讓 二 (大柿中学校)
	森 義 宏 (江田島中学校)
	田 尾 靖 (能美中学校)
	石 原 幹 生 (三高中学校)
	西 田 和 弘 (大柿中学校)
監 査	小野藤 訓 (江田島中学校)

安芸郡・江田島市体育連盟

会 長	津 田 和 也 (海田中学校)
副 会 長	占 部 宏 一 (三高中学校)
理 事 長	花 本 幸 次 (熊野東中学校)
副 理 事 長	植 原 繁 美 (能美中学校)
事務局長	京 谷 隆 宏 (海田中学校)
会 計	横 山 寿 一 (坂 中 学 校)
監 査	荒 谷 茂 樹 (熊野中学校)
	定 宗 讓 二 (大柿中学校)

公立学校校長会連合会

会 長	池 田 稔 彦 (能美中学校)
副 会 長	小 林 泰 崇 (大柿高等学校)
事 務 局	桐 原 寿美江 (三高小学校)

学校保健会

会 長	川 崎 正 晴 (学校医)
副 会 長	長 坂 邦 子 (学校医)
事務局長	定 宗 讓 二 (大柿中学校)
事務局次長	武 川 彰 (鹿川小学校)
事務局補佐	山 本 喜 代 (鹿川小学校)
監 査	池 野 瑞 穂 (柿浦小学校)
	澤 岡 紀 子 (江田島中学校)
理 事	小野藤 訓 (江田島中学校)
	白 桃 誠 (江田島中PTA会長)
	長 坂 邦 子 (校医代表)
	朝 原 早 苗 (歯科医代表)
	大 井 康 裕 (眼科健診医・耳鼻科健診医代表)
	花 岡 宏 之 (薬剤師代表)
	畠 藤 邦 子 (教育委員会)
	古 居 俊 彦 (PTA連合会代表)
	武 川 彰 (小学校長会代表)
	池 田 稔 彦 (中学校長会代表)
	躍 場 直 美 (保健主事部会代表)
	伊 藤 恵美子 (養護部会代表)
	三 宅 幸 美 (学校給食部会代表)
宇 根 由美子 (保育園長代表)	
石 丸 美千代 (栄養士代表)	

第3編 生涯學習

1 生涯学習施設マップ



- 凡 例
- 公民館
 - 図書館
 - 体育施設
 - 文化施設
 - 教育集会所
 - 体験施設

2 生涯学習施設一覽

名 称		所 在 地	TEL FAX
公 民 館	江田島公民館	(〒737-2122) 江田島市江田島町中央一丁目3番21号	TEL. (42) 0015 FAX. (42) 0015
	切串公民館	(〒737-2111) 江田島市江田島町切串三丁目18番3号	TEL. (43) 0001 FAX. (44) 1916
	大須公民館	(〒737-2113) 江田島市江田島町大須一丁目1番6号	TEL. (43) 0401 FAX. (44) 1839
	宮ノ原公民館	(〒737-2124) 江田島市江田島町宮ノ原一丁目14番12号	TEL. (42) 0047 FAX. (42) 5389
	秋月公民館	(〒737-2131) 江田島市江田島町秋月二丁目6番3号	TEL. (42) 0230 FAX. (42) 5386
	鷺部公民館	(〒737-2133) 江田島市江田島町鷺部二丁目13番1号	TEL. (42) 0554 FAX. (42) 0226
	中町公民館	(〒737-2301) 江田島市能美町中町4940番地	TEL. (45) 5123 FAX. (45) 5123
	高田公民館	(〒737-2303) 江田島市能美町高田3194番地1	TEL. (45) 2105 FAX. (45) 2179
	鹿川公民館	(〒737-2302) 江田島市能美町鹿川2814番地1	TEL. (45) 2001 FAX. (45) 2162
	沖美公民館	(〒737-2316) 江田島市沖美町三吉2777番地	TEL. (47) 0211 FAX. (47) 0243
	大柿公民館	(〒737-2213) 江田島市大柿町大原535番地2	TEL. (57) 3009 FAX. (57) 3002
図 書 館	江田島図書館	(〒737-2133) 江田島市江田島町鷺部二丁目13番1号	TEL. (42) 1417 FAX. (42) 5056
	能美図書館	(〒737-2301) 江田島市能美町中町3374番地12	TEL. (45) 0075 FAX. (45) 0077
体 育 施 設	江田島市スポーツセンター	(〒737-2301) 江田島市能美町中町3699番地2	TEL. (45) 5460 FAX. -
	江田島市武道館	(〒737-2122) 江田島市江田島町中央一丁目8番31号	TEL. - FAX. -
	切串体育館	(〒737-2111) 江田島市江田島町切串一丁目11番1号	TEL. - FAX. -
	宮ノ原体育館	(〒737-2124) 江田島市江田島町宮ノ原二丁目21番1号	TEL. - FAX. -
	秋月体育館	(〒737-2131) 江田島市江田島町秋月二丁目49番54号	TEL. - FAX. -
	高田体育館	(〒737-2303) 江田島市能美町高田3355番地5	TEL. - FAX. -
	沖体育館	(〒737-2312) 江田島市沖美町畑995番地	TEL. - FAX. -
	大君体育館	(〒737-2212) 江田島市大柿町大君862番地2	TEL. - FAX. -
	飛渡瀬体育館	(〒737-2101) 江田島市大柿町飛渡瀬1633番地1	TEL. - FAX. -
	江田島大原プール	(〒737-2124) 江田島市江田島町西ノタン14682番地22	TEL. - FAX. -
	高田プール	(〒737-2303) 江田島市能美町高田3302番地1	TEL. - FAX. -
	江田島市総合運動公園	(〒737-2101) 江田島市大柿町飛渡瀬1234番地他	TEL. (57) 7789 FAX. (57) 7789
	江田島公園	(〒737-2121) 江田島市江田島町小用一丁目7100番地1他	TEL. - FAX. -
	能美運動公園	(〒737-2302) 江田島市能美町鹿川2041番地5他	TEL. - FAX. -
	鹿田公園	(〒737-2313) 江田島市沖美町是長1517番地2他	TEL. (48) 0495 FAX. -
美能グランド公園	(〒737-2314) 江田島市沖美町美能833番地5他	TEL. - FAX. -	
文 化 施 設	学びの館	(〒737-2122) 江田島市江田島町中央一丁目3番23号	TEL. (42) 1145 FAX. (42) 6081
	大柿地区歴史資料館・ 江田島市灘尾記念文庫	(〒737-2213) 江田島市大柿町大原1068番地6	TEL. (57) 6420 FAX. -
集 教 育 所	融光会館	(〒737-2213) 江田島市大柿町大原613番地1	TEL. (57) 0710 FAX. -

3 公民館

江田島公民館

所在地 江田島市江田島町中央一丁目3番21号
連絡先 TEL. 0823(42)0015 FAX. 0823(42)0015
開館 午前9時～午後10時
休館 日曜日・祝日・年末年始
設立 昭和55年4月
構造 鉄筋コンクリート5階建
面積 建築1,043.2㎡ 延床2,272.5㎡(老人福祉センター840.0㎡ 公民館1,432.5㎡)
施設 教養娯楽施設・集会室・研修室・視聴覚室・調理実習室・和室・パソコン室・大ホール



特色・活動 地域に開かれる公民館をめざして「ひと ところ むすぶ 地域づくり」をスローガンに、高度情報化社会へ適応するための学習機会の提供、家庭教育問題など、現代的な課題に即した学級・講座を開設し、利用の促進を図ります。

さらに、奉仕活動や体験活動への側面支援を行うなど、高齢者や障害者への利用促進を図ります。

切串公民館

所在地 江田島市江田島町切串三丁目18番3号
連絡先 TEL. 0823(43)0001 FAX. 0823(44)1916
E-mail:kirikushikuminkan@adagio.ocn.ne.jp
開館 午前9時～午後10時
休館 日曜日・祝日・年末年始
設立 昭和54年4月
構造 鉄筋コンクリート3階建
面積 敷地1,106.1㎡ 延床903.0㎡
施設 児童室・和室・研修室・視聴覚室・大広間・調理室・図書室



特色・活動 「笑顔で集い、学び、ふれあう公民館」をスローガンに、青少年・成人・高齢者学級を開催し、また、子ども会・老人会・女性会と共に、地域の伝統行事である「おかげんさん祭り」の舟飾り教室や盆踊り講習会を開催し、地域に密着した生涯学習・世代間交流の拠点となっています。

大須公民館

所在地 江田島市江田島町大須一丁目1番6号
連絡先 TEL. 0823(43)0401 FAX. 0823(44)1839
開館 午前9時～午後10時
休館 日曜日・祝日・年末年始
設立 平成18年4月(小学校から変更)
構造 鉄筋コンクリート3階建(内2・3階部分)
面積 敷地1,230.0㎡ 延床616.7㎡
施設 研修室・図書室・集会室・実習室



宮ノ原公民館

所在地 江田島市江田島町宮ノ原一丁目14番12号
連絡先 TEL. 0823(42)0047 FAX. 0823(42)5389
開館 午前9時～午後10時
休館 日曜日・祝日・年未年始
設立 昭和46年4月
構造 鉄筋コンクリート2階建
面積 敷地609.7㎡ 延床297.6㎡
施設 研修室・児童室・大広間・茶室・調理室
活動 宮ノ原コミュニティまつり, 自主グループなど



秋月公民館

所在地 江田島市江田島町秋月二丁目6番3号
連絡先 TEL. 0823(42)0230 FAX. 0823(42)5386
開館 午前9時～午後10時
休館 日曜日・祝日・年未年始
設立 昭和52年4月
構造 鉄筋コンクリート2階建
面積 敷地417.8㎡ 延床442.8㎡
施設 研修室・大広間・図書室・調理室・休養室
活動 自主グループなど



鷺部公民館

所在地 江田島市江田島町鷺部二丁目13番1号
連絡先 TEL. 0823(42)0554 FAX. 0823(42)0226
開館 午前9時～午後10時
休館 日曜日・祝日・年未年始
設立 昭和61年2月
構造 鉄筋コンクリート2階建
面積 敷地1,800.0㎡ 延床616.4㎡
施設 研修室・茶室・会議室・調理室・図書室
特色・活動 江田島図書館との併合施設であり, 公民館主催講座の実施や自主グループが活動しています。幅広い年齢層にふれあいや学習の楽しさを実感してもらい活力ある地域づくりに貢献しています。



中町公民館

所在地 江田島市能美町中町4940番地
連絡先 TEL. 0823(45)5123 FAX. 0823(45)5123
開館 午前9時～午後10時
休館 火曜日・祝日・年末年始
設立 昭和55年3月
構造 鉄筋コンクリート2階建
面積 敷地1,783.3㎡ 延床1,070.9㎡
施設 小研修室・中研修室・大研修室・調理室・工作室・児童室・図書室・和室・パソコンルーム



特色・活動 「楽しくつどい高めよう地域の文化」をスローガンとして、乳幼児から高齢者まで、多くの市民が世代を越えた交流を実現でき、地域にとって欠かせない場となることを目指します。

また、家庭教育講座や成人講座、高齢者大学事業の充実を図り、みんなが明るく楽しく活動する学習の場を提供します。

高田公民館

所在地 江田島市能美町高田3194番地1
連絡先 TEL. 0823(45)2105 FAX. 0823(45)2179
開館 午前9時～午後10時
休館 日曜日・祝日・年末年始
設立 昭和49年4月
構造 鉄筋コンクリート2階建
面積 敷地1,290.3㎡ 延床516.3㎡
施設 研修室・大広間・和室・調理室・図書室
活動 自主グループなど



鹿川公民館

所在地 江田島市能美町鹿川2814番地1
連絡先 TEL. 0823(45)2001 FAX. 0823(45)2162
開館 午前9時～午後10時
休館 日曜日・祝日・年末年始
設立 昭和46年3月
構造 鉄筋コンクリート2階建
面積 敷地3,448.5㎡ 延床394.9㎡
施設 研修室・大広間・和室・調理室・図書室
活動 自主グループなど



沖美公民館(三高支所の1階一部・2階)

所在地 江田島市沖美町三吉2777番地
連絡先 TEL. 0823 (47) 0211 FAX. 0823 (47) 0243
開館 午前9時～午後10時
休館 日曜日・祝日・年末年始
設立 昭和41年4月
構造 鉄筋コンクリート4階建
面積 敷地620.6㎡ 延床565.6㎡
施設 図書室・会議室・和室



特色・活動 三高地域の中心にあり、小・中学校や三高港にも近接しているため、地域住民の利便性が大変よい立地となっています。「気軽に学べる場」をスローガンに、誰もが豊かな人生ライフを送るために、気軽に集い、学び、健康づくりを行っていただける公民館を目指します。

さらに、教養や芸術文化を深めるため、絵手紙教室等の成人講座の充実や、沖美ふれあい大学事業への活動支援を行い、生涯学習・地域振興の推進により地域の拠点化を図ります。

大柿公民館

所在地 江田島市大柿町大原535番地2
連絡先 TEL. 0823 (57) 3009 FAX. 0823 (57) 3002
開館 (平日) 午前9時～午後10時
(日曜) 午前8時30分～午後5時
休館 祝日・年末年始 (図書室は図書館と同じ)
設立 昭和54年2月
構造 鉄筋コンクリート2階建
面積 敷地4,938.7㎡ 延床2,149.7㎡
施設 会議室・図書室・相談室・集会室・展示室・研修室・調理実習室・視聴覚室・工作実習室・児童室



特色・活動 「楽しく学ぶ」をスローガンに、大柿町文化活動の中心・発信基地として輝く地域づくりを目指します。

青少年講座、高齢者交流の陀峯大学、茶道を通じた文化セミナー、多彩な内容を網羅しました。音楽祭・大学祭・公民館祭を開催したり、地域文化行事の発掘・保存など「地域文化の拠点」として支援し自主グループによる利用促進に努めます。

また、市内図書館との相互ネットワークによる情報サービスの提供を行い図書室の充実を図っています。

4 図書館

江田島図書館

所在地	江田島市江田島町鷺部二丁目13番1号
連絡先	TEL. 0823(42)1417 FAX. 0823(42)5056 E-mail: info@library.etajima.hiroshima.jp
開館	午前9時30分～午後7時
休館	月曜日・祝日(5月5日は除く)・年末年始・特別整理日
設立	平成3年6月
構造	鉄筋コンクリート2階建
面積	建築416.05㎡ 延床622.35㎡
施設	図書(児童・一般)コーナー・視聴覚コーナー・閲覧コーナー・学習室・会議室
蔵書状況	49,830冊(うち児童13,234冊)・視聴覚資料等2,707点
サービス概要	貸出点数 図書6 視聴覚2 雑誌2(能美図書館と合わせて) 貸出日数 15日以内
その他	・予約・リクエスト・コピー・相互貸借 ・市内公民館を通しての配送サービス(利用者カードは、能美図書館・大柿公民館図書室でも使用可)
特色	親しみやすく、利用しやすい図書館を目指すため、幼児・児童向け図書の充実を図り、親子読書運動の推進を図ります。市民各階層の要求に応じた資料の収集に努め、基本図書はもとより市民生活に密着した実用書・教養書の充実にも努めています。
活動	定例 おはなし会・子どもの広場・布絵本を作ろう・図書館だよりの発行 随時 川柳募集・企画展示



能美図書館

所在地	江田島市能美町中町3374番地12
連絡先	TEL. 0823(45)0075 FAX. 0823(45)0077 E-mail: nlibrary@m10.alpha-net.ne.jp
開館	午前9時30分～午後7時
休館	月曜日・祝日(5月5日は除く)・年末年始・特別整理日
設立	平成16年10月
構造	鉄筋コンクリート2階建
面積	建築306.46㎡ 延床470.56㎡
施設	図書(児童・一般)コーナー・視聴覚コーナー・談話コーナー・閲覧コーナー・民俗資料室・研修室
蔵書状況	30,597冊(うち児童9,109冊)・視聴覚資料等1,907点
サービス概要	貸出点数 図書6 視聴覚2 雑誌2(江田島図書館と合わせて) 貸出日数 15日以内
その他	・予約・リクエスト・コピー・相互貸借 ・市内公民館を通しての配送サービス(利用者カードは、江田島図書館・大柿公民館図書室でも使用可能)
特色	コミュニティ作りの拠点として、人間関係を深める場を提供できる、温もりのある図書館を目指し、利用者側に立った姿勢を重視した貸出しサービスの充実はもとより、定期的に住民が集える場を設け、世代間の交流を推進しています。 児童図書の充実や、読書グループの育成、さらに郷土に関する多くの資料の展示も行っています。
活動	定例 おはなし会・読書会・図書館だよりの発行 随時 図書館フェスタ・季別企画展・読書感想文等募集・児童文学誌『小鳥』発行
民俗資料室	明治から昭和にかけての教科書(約1,000点)や郷土ゆかりの日本児童文学の先駆者「鈴木三重吉」に関する資料(赤い鳥・関係資料写真など)を中心として展示しています。 その他、郷土に関する文献・古文書や古写真、また、戦前から今日に至るまでの新聞号外など、貴重な資料を見ることができます。



5 社会体育施設

江田島市スポーツセンター

所在地 江田島市能美町中町3699番地 2

連絡先 TEL. 0823 (45) 5460

開館 平日 午前10時～午後10時
日・祝日 午前10時～午後5時

休館 水曜日・年末年始

設立 平成6年10月

構造 鉄筋コンクリート造2階建

面積 敷地5,045.20㎡ 延床3,943.66㎡

設備 アリーナ・トレーニングルーム・柔道場・ミーティング室・シャワー室

特色 各種スポーツ大会・教室の開催など、多目的な利用ができるバレー2面分の広さをもつアリーナをはじめ、柔道場2面・トレーニングルーム・更衣室・シャワー室・ミーティングルーム、さらには、ランニングコース（1周160m）、観覧席（432席）を完備し、幅広い用途での利用を可能としています。

また、平成22年度から総合型地域スポーツクラブが運営を開始したことにより、市民の体力、健康づくり、世代間交流の場としての、積極的な活用を目指します。



主な大会行事 江田島市スポーツセンター杯少年柔道大会・江田島市ジュニアオープン卓球大会・市子連ドッチビー大会・江田島市オープンラージボール卓球大会・江田島市ビーチボールバレー大会・近郊バドミントン大会など

トレーニングルーム ランニングマシーン・エアロバイク・トレーニング機器を設置し、健康の維持増進、体力づくりからシェイプアップ、筋力強化まで幅広いニーズに応える設備となっています。市民の体力、健康づくり、世代間交流の場としての、積極的な活用を目指します。



江田島市武道館

所在地 江田島市江田島町中央一丁目8番31号

開館 午前9時～午後10時

休館 年末年始

設立 平成9年2月

構造 鉄筋コンクリート造3階建

面積 敷地1,555.23㎡ 延床707㎡

設備 剣道場・柔道場



切串体育館

所在地 江田島市江田島町切串一丁目11番2号

開館 午前9時～午後10時

休館 年末年始

設立 昭和47年1月

構造 鉄筋コンクリート造

面積 延床830㎡

設備 アリーナ



宮ノ原体育館

所在地 江田島市江田島町宮ノ原二丁目21番1号
開館 午前9時～午後10時
休館 年末年始
設立 昭和47年12月
構造 鉄筋コンクリート造
面積 延床475㎡
設備 アリーナ



秋月体育館

所在地 江田島市江田島町秋月二丁目49番54号
開館 午前9時～午後10時
休館 年末年始
設立 昭和60年4月
構造 鉄筋コンクリート造 一部鉄骨平屋
面積 延床547㎡
設備 アリーナ



高田体育館

所在地 江田島市能美町高田3355番地5
開館 午前9時～午後10時
休館 年末年始
設立 平成14年3月
構造 鉄筋コンクリート造
面積 延床801㎡
設備 アリーナ



沖体育館

所在地 江田島市沖美町畑995番地
開館 午前9時～午後10時
休館 年末年始
設立 昭和62年12月
構造 鉄骨造
面積 延床611㎡
設備 アリーナ



大君体育館

所在地 江田島市大柿町大君862番地2
開館 午前9時～午後10時
休館 年末年始
設立 昭和63年3月
構造 鉄筋コンクリート造
面積 延床841㎡
設備 アリーナ



飛渡瀬体育館

所在地 江田島市大柿町飛渡瀬1633番地3
開館 午前9時～午後10時
休館 年末年始
設立 平成元年2月
構造 鉄筋コンクリート造
面積 延床541㎡
設備 アリーナ



江田島大原プール

所在地 江田島市江田島町西ノタン14682番22
設立 昭和57年4月
構造 鉄筋コンクリート造
面積 25m 6コース (325㎡) ・幼児用 (38㎡)
事業概要 市民の健康・体づくり及び、生涯スポーツの振興を図ることを目的とし、毎夏1カ月間無料でプールを開放します。



高田プール

所在地 江田島市能美町高田3302番地1
設立 平成元年7月
構造 鉄筋コンクリート造
面積 25m 6コース (275㎡) ・サブプール (10m×6m)



江田島市総合運動公園

所在地 江田島市大柿町飛渡瀬1234番地他
連絡先 TEL. 0823 (57) 7789 FAX. 0823 (57) 7789
開園 午前9時～午後10時
休園 月曜日 (祝祭日の場合は翌日) ・年末年始
設立 平成7年4月
面積 グラウンド18,500㎡ ・テニスコート 3,900㎡
設備 多目的広場・テニスコート (全天候型2面・クレイ3面・壁打ち1面)
特色 市民の健康づくり、コミュニティづくりの拠点としての役割を目指します。
多目的広場には、1周400mのトラックをはじめ、サッカーなどができるフィールドを備え、夜間照明の完備により昼夜を問わず利用できます。
テニスコートは5面あり、うち2面の全天候型コートには夜間照明を完備し、時間を気にせずプレイできます。
主な大会行事として、リレーフルマラソン、江田島市陸上競技選手権大会、能美島ライオンズクラブ杯ソフトボール大会、江田島市長杯グラウンド・ゴルフ大会などが行われます。



江田島公園

所在地 江田島市江田島町小用一丁目7100番地1他
開園 午前9時～午後10時
休園 なし
設立 昭和53年10月
面積 6,000㎡
設備 グラウンド・管理棟



能美運動公園

所在地 江田島市能美町鹿川2041番地 5 他
開園 午前9時～午後10時
休園 なし
設立 昭和60年 3月
面積 グラウンド11,360㎡ テニスコート2,830㎡
設備 グラウンド・テニスコート(全天候型2面・クレイ2面)



鹿田公園

所在地 江田島市沖美町是長1517番地 2 他
連絡先 TEL. 0823(48)0495
開園 午前9時～午後10時
休園 なし
設立 昭和63年10月
面積 グラウンド 9,110㎡
設備 多目的広場



美能グラウンド公園

所在地 江田島市沖美町美能833番地 5 他
開園 午前9時～午後10時
休園 なし
設立 昭和23年
面積 グラウンド 7,647.12㎡
設備 グラウンド



6 文化施設

学びの館

所在地 江田島市江田島町中央一丁目3番23号
 連絡先 TEL. 0823(42)1145 FAX. 0823(42)6081
 開館 午前9時30分～午後4時30分
 休館 火曜日・祝日・年末年始
 設立 平成14年10月
 構造 木造2階建
 面積 延床 322.0㎡



特色 久枝家旧宅（既存）の一部を活用した，自然観察や郷土ふれあい体験学習，風俗資料の展示を行う施設です。

体験活動として，花木育成体験・竹細工体験・郷土学習・昔の遊び体験・民俗資料の展示・企画展・久枝家資料の展示・創作体験学習（ものづくり学習）を行っています。

常時展示は，寄贈品を中心に約40点を展示しており，中でも唐草と鳳凰を配した「八稜鏡」（直径13cm）は，平安時代の青銅鏡で1886年に兵学校建設工事で発見された県内でも数例しかない貴重な資料です。

資料 学びの館収蔵品の収蔵。所蔵資料は久枝家資料・市所蔵

年代	分類	所蔵名	説明
古代	鏡	八稜鏡	明治19年ごろ，宮ノ原木崎（妃）鼻から出土した鏡
近世	書類		江戸時代の江田島村庄屋・安芸郡割庄屋関係（目録参照）
	器具類		久枝家所蔵の什器類（目録参照）
	軸類	宿孝子次郎宅	頼 杏坪（七言絶句）
		鯉騰而之図	狩野 洞白
	扁額類		頼 山陽が母・聿庵に送った手紙（扁額）
屏風類	宮島図屏風	（作者 製昨年 不詳）	
	六歌仙の屏風絵	（作者 製昨年 不詳）	
近代	電文		芸予地震被害を気づかう東京より電文
	寄贈受品	刀（1振）	平成16年2月16日寄贈
		槍（2口）	平成16年2月16日寄贈

大柿地区歴史資料館・江田島市灘尾記念文庫

所在地 江田島市大柿町大原1068番地6
 連絡先 TEL. 0823(57)6420
 開館 午前9時～午後5時
 休館 月曜日・祝日・年末年始
 設立 昭和62年3月
 構造 鉄筋コンクリート造2階
 面積 延床 302.84㎡



特色 大柿町の歴史を後世に伝えるとともに，継承された文化財の保存を目的とした歴史資料館であり，郷土の生んだ政治家灘尾弘吉氏を記念する灘尾記念文庫です。

1階には，大柿町の文化財及び江戸末期の古文書等の歴史資料の展示があり，2階には灘尾弘吉氏の寄贈書や使用教科書，関係写真等を展示しています。

7 教育集会所

融光会館

所在地 江田島市大柿町大原613番地 1

連絡先 TEL. 0823(57)0710

設立 昭和57年

構造 鉄筋コンクリート2階建

面積 延床 272.16㎡

活動 青少年及び成人の教養、レクリエーション

その他文化活動等の実施に活用され、人権問題への高い関心を培う場としての役割を担います。



8 指定文化財

建造物

薬師堂の経石塔 (江戸時代・宝持寺)

高さ83cm・幅18.5cm・台座の高さ58cm

大原の薬師堂の境内にみかげ石でできた経石塔がある。4年に一度は訪れるという洪水や干ばつで、相次ぐ飢饉により死亡した人々の霊を供養するため、宝持寺住職の発願で薬師経を一字一石に写して埋め、経塚にして建てられた石塔である。表に「薬師経石塔」、側に「当邑横死消除一石一字写者也 安永2年(1773年)癸巳5月吉旦 宝持寺敬白」と刻されている。経石は一部掘り出され、大柿地区歴史資料館に保管展示している。



彫刻

十一面千手観音立像 (鎌倉時代・観音堂)

檜一木造 高さ102cm 作者不詳

観音像は素朴な彫りに特徴があり、本格的な仏師によるものと推定され、今も信者の熱い信仰を集めている。

千手観音入仏供養時棟札の裏に「東栄山洞仙寺本尊仏也」とあることから、観音堂建立時、慶長5(1600)年、既に廃寺であったとされる洞仙寺(現 教法寺のある場所)の本尊であったのを、観音堂の本尊としたものと推定されている。堂宇の向拝に「東栄山」という額が掲げられているのも、洞仙寺とのゆかりを物語っている。



美術・工芸

六角 紫水

大柿町大原出身の六角紫水は、漆工芸界の先駆者として色漆の開発、また中尊寺金色堂、巖島神社社殿の修復にも輝かしい功績を残している。氏の作品としては珍しい「かきつばたの図」の彩漆の紙本額装と艶消しアルマイト箔で作った人物を貼り付けた硯箱が大柿地区歴史資料館に展示されている。

また、キリンビールのラベルにデザインされている「キリン」の作者として知られている。

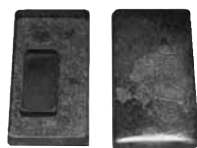
瑞花双鳥八稜鏡

瑞花双鳥八稜鏡は、明治19年10月から始まった「海軍兵学校」の造成工事の際、現在の江田島町宮ノ原キサキあたりで発見したと伝えられている。模様面には唐の宝相華(ほうそうげ)と鴛鴦(おしどり)を描いていることから「瑞花双鳥」といい、形態は稜の部分が八つあることから「瑞花双鳥八稜鏡」という。製作年代は描かれている文様から平安時代中頃と推定される。

かきつばたの図

■材質 和紙
■縦45.2cm
■横28.6cm

硯箱 ■材質 木
■縦23.1cm
■横11.1cm
■高さ3.2cm



瑞花双鳥八稜鏡

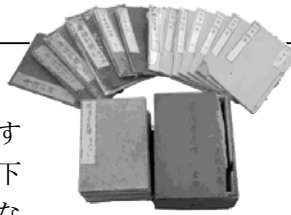
古文書・書籍

市内に現存する歴史史料は、大きく分類すると現在の市政要覧的な「国郡志御用二付下調書出帳（帖）」と村の土地の基本台帳的な地誌帳と神社仏閣を記した「佐伯郡両能美島神社古蹟覚書帳」とに大別される。

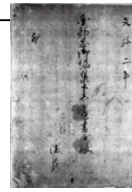
中でも「国郡志御用二付下調書出帳（帖）」は、広島藩が藩内の地誌「芸藩通志」編纂に際して各村々に提出させた記録である。

能美島志は大原の久保利右衛門が宝暦13（1763）年能美島各村の地勢・社（小祠）・寺院（小堂）などが記され、「国郡志御用二付下調書出帳（帖）」と共に江戸時代の島の状況を今日に伝えている。

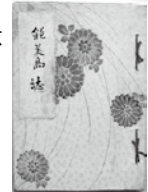
これらの記録類は学びの館・大柿地区歴史資料館・能美図書館などに所蔵されている。



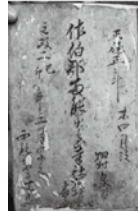
古書籍 314冊



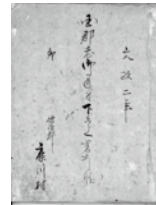
深江村の国郡志書出帳



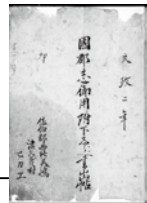
能美島志



佐伯郡両能美島神社古蹟覚書之扣



国郡志御用二付下志らべ書出し帖(控) 佐伯郡鹿川村



国郡志御用二付下志らべ書出帖 佐伯郡西能美島津久茂村ヒカエ

広島県天然記念物

鹿川のソテツ（昭和25年3月25日県指定）

ソテツは亜熱帯地域に自生しているが、昔から人家や寺の境内などに植えられ、その中には巨大な株に生長しているものが少なくない。

しかし、根回り周囲5mを越すものは比較的少なく、本樹は根元から大小の6支幹に分かれ、周囲の3支幹は他のほとんど倍長に達している。

また、各支幹には無数の珠芽が発生して奇観を呈し、ソテツでは広島県内有数の巨樹である。



広島県天然記念物

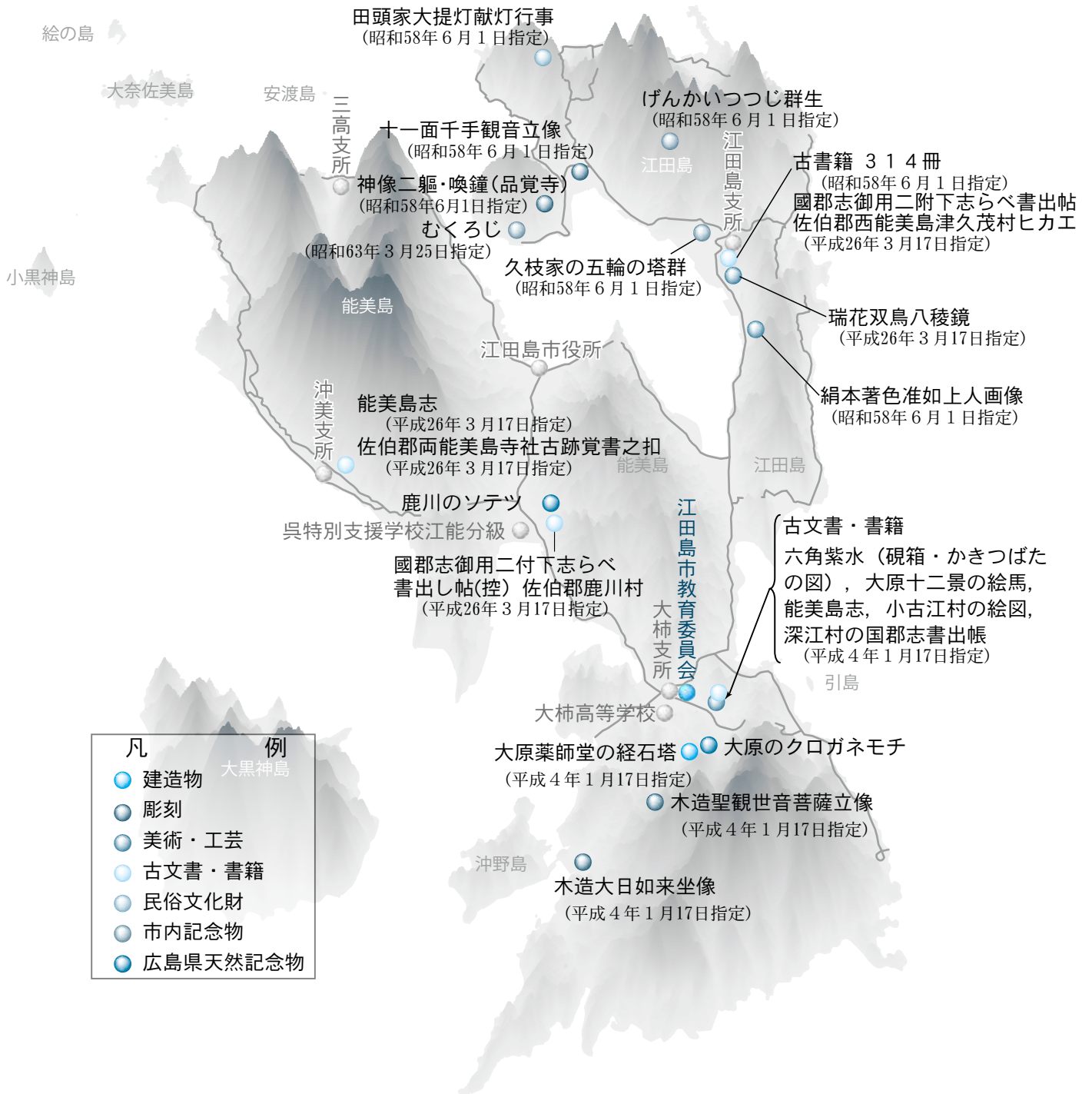
大原のクロガネモチ（昭和60年3月14日県指定）

クロガネモチは、関東以西の本州、四国、九州、済洲島、琉球列島、台湾、中国からインドシナ半島の暖帯ないし亜熱帯に自生する雌雄異株（正しくは雑株）の常緑広葉樹で、国内の巨樹は植栽木に多い。

大原のクロガネモチは、樹高17.16m、胸高幹囲3.9mの県内有数の巨樹で、国指定のものに劣らない大きさであることの外に、樹幹基部の異常肥大が学術上注目すべき資料であることも認められて県指定となった。特色ある根張りの例には、熱帯の湿性密林の巨樹にみられる板根があり、西日本のエノキ・ムクノキ・シイノキなどにその面影が見られる。



文化財マップ



9 各種委員会等

社会教育委員

目的 社会教育に関し教育長を経て教育委員会に助言するため。
組織 16人
任期 平成27年2月1日～平成29年1月31日
設置根拠 社会教育法
江田島市社会教育委員条例

公民館運営審議会

目的 館長の諮問に応じ、公民館における各種の事業の企画実施につき調査審議するため。
組織 16人以内
任期 平成27年2月1日～平成29年1月31日
設置根拠 社会教育法
江田島市公民館設置及び管理条例

文化財保護委員会

目的 市の区域内に存する文化財を保存し、その活用を図り、江田島市民の文化的向上に資するとともに文化の進歩に貢献するため。
組織 10人以内
任期 平成27年2月1日～平成29年1月31日
設置根拠 江田島市文化財保護条例
江田島市文化財保護委員会規則

図書館協議会

目的 図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、図書館の行う図書館奉仕につき、館長に対して意見を述べるため。
組織 10人以内
任期 平成27年2月1日～平成29年1月31日
設置根拠 図書館法
江田島市立図書館設置及び管理条例

学びの館運営委員会

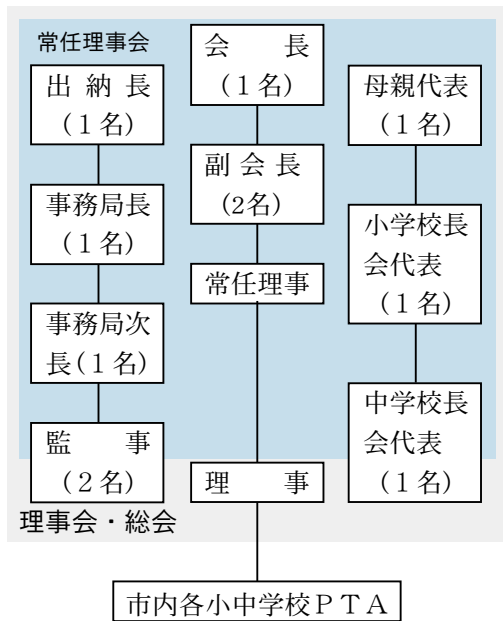
目的 管理・運営について、教育委員会の諮問に応ずるため。
組織 15人以内
任期 平成27年2月1日～平成29年1月31日
設置根拠 江田島市学びの館設置及び管理条例

スポーツ推進委員

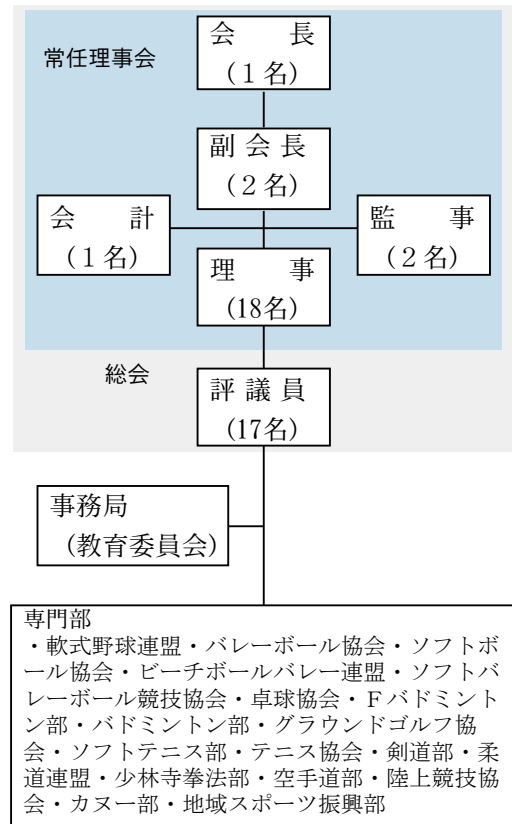
目的 スポーツ推進のため、実技の指導、組織の育成、スポーツに関する行事又は事業に関し協力、住民のスポーツ推進事業の実施に係る連絡調整及び指導助言を行うため。
組織 25人以内
任期 平成27年3月1日～平成29年2月28日
設置根拠 スポーツ基本法
江田島市スポーツ推進委員に関する規則

10 関係団体

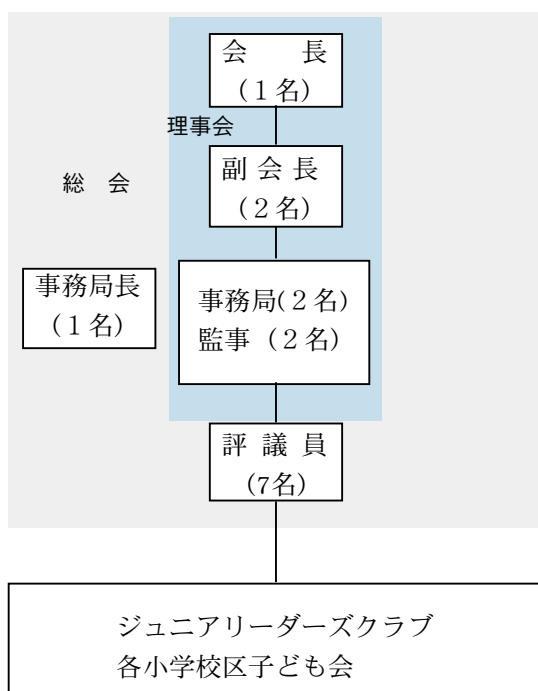
江田島市PTA連合会



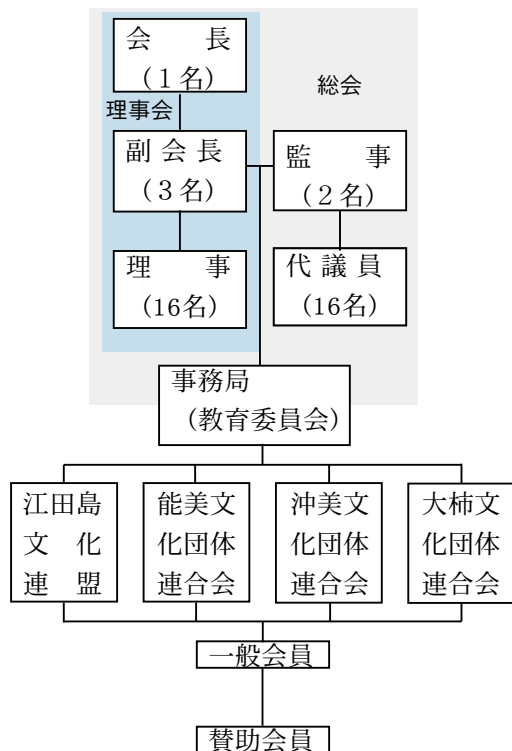
江田島市体育協会



江田島市子ども会連合会



江田島市文化協会





平成27年度江田島市教育要覧

平成27年6月

編集・発行  江田島市教育委員会

〒737-2213

広島県江田島市大柿町大原535番地2

TEL. 0823(40)3035 FAX. 0823(57)2711

<http://www.edc.etajima.hiroshima.jp/>

印刷 株式会社 呉精版印刷